

岐阜県感染症発生動向調査年報

2023 年（令和 5 年）

目次

I	感染症発生動向調査事業の概要	1
II	感染症発生動向調査結果	
1	全数把握対象感染症	3
(1)	一類感染症	3
(2)	二類感染症	3
(3)	三類感染症	4
(4)	四類感染症	5
(5)	五類感染症	7
(6)	新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症	13
2	定点把握対象の五類感染症	14
(1)	インフルエンザ／COVID-19 定点	14
(2)	小児科定点	17
(3)	眼科定点	27
(4)	基幹定点	29
(5)	性感染症定点	35
3	感染症法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症	39
	集計表	41

I 感染症発生動向調査事業の概要

感染症発生動向調査は、平成11年4月に施行された「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律、以下「感染症法」という。」において感染症対策の主要な柱の一つとして位置づけられた。調査内容は、感染症の発生情報の把握・分析と結果の情報提供・公開を行うことであり、岐阜県においては国の定める「感染症発生動向調査事業実施要綱」に基づき「岐阜県感染症発生動向調査事業実施要領」を定め、保健環境研究所内に岐阜県感染症情報センター（岐阜県の基幹地方感染症情報センター）を設置し、医療機関協力の下で、本事業を実施している。

1 調査対象疾患

本事業では、患者を診断したすべての医師が届出を行う全数把握対象感染症 87 疾患（一～四類感染症、五類感染症の一部、新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症）と、指定届出機関が報告を行う定点把握対象感染症 26 疾患（五類感染症の一部及び感染症法第14条第1項に規定する厚生労働省令で定める疑似症）を対象としている（2023年12月31日時点）。

なお、「新型コロナウイルス感染症」は、2023年5月8日に、感染症法上の位置づけが従前の「新型インフルエンザ等感染症」から五類感染症に変更された。

2 指定届出機関

定点把握対象感染症の報告を行う指定届出機関（患者定点）は、インフルエンザ定点、小児科定点、眼科定点、基幹定点、性感染症定点及び疑似症定点からなり、各定点の指定数は下表のとおりである。また、患者定点の中から病原体定点を選定し、病原体検索のため検体の提供を受けている。

表 指定届出機関の指定数（2023年12月31日時点）
（数字は患者定点の数、カッコ内の数字は病原体定点の数）

定点種別	全県	保健所							
		岐阜市	岐阜	西濃	関	可茂	東濃	恵那	飛騨
インフルエンザ定点	87 (10)	14 (2)	17 (1)	15 (2)	8 (1)	8 (1)	8 (1)	7 (1)	10 (1)
小児科定点	53 (6)	9 (1)	10 (1)	9 (1)	5 (1)	5	5 (1)	4	6 (1)
眼科定点	11 (2)	2	2 (1)	3	-	1	1	1 (1)	1
性感染症定点	15	3	2	3	1	2	2	1	1
疑似症定点	12	4	2	1	1	2	1	0	1

定点種別	全県	圏域				
		岐阜	西濃	中濃	東濃	飛騨
基幹定点	5 (5)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)

3 患者情報の収集

患者情報は、感染症発生動向調査システムにより、全数把握対象感染症は診断後直ちに（侵襲性髄膜炎菌、風しん及び麻疹を除く五類感染症は7日以内）、定点把握対象感染症は週または月単位で、医療機関から保健所を通じて岐阜県感染症情報センターで収集している。また、収集した情報は、中央感染症情報センター（国立感染症研究所）に報告している。

4 病原体情報の収集

病原体定点から提供される検体や、医療機関等で患者から分離された病原体を収集し、岐阜県保健環境研究所または岐阜市衛生試験所において検査を実施し県内の病原体情報を収集している。

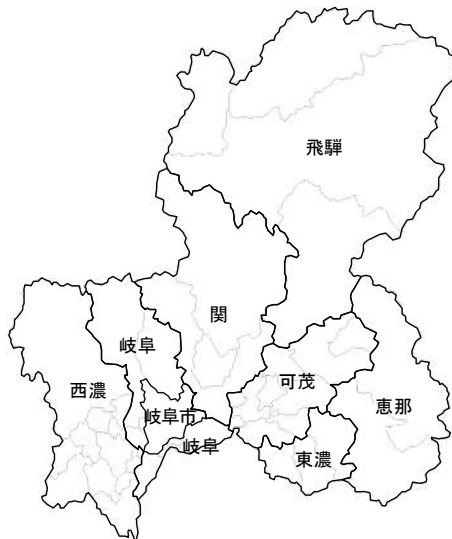
収集した情報は、感染症発生動向調査システムにより中央感染症情報センターに報告している。

5 情報の解析・発信

収集した情報は週単位で集計・解析し、「岐阜県感染症発生動向調査週報」としてホームページに公開し、県内の医療機関、保健所、教育委員会等の関係機関に提供している。また、保育所や高齢者施設等の福祉施設や県民に対して、感染症の発生動向や予防方法をわかりやすく解説した「ぎふ感染症かわら版」を発行し、医療関係者に対しては、より専門的に「医療関係者向け疫学情報」を適時HPに掲載している。

さらに、学識経験者、医療関係者、行政関係機関職員等で構成される岐阜県感染症発生動向調査協議会（令和5年7月28日、従前の「岐阜県感染症予防対策協議会 感染症発生動向調査部会」から組織・名称変更）を月1回開催し、収集した情報の解析・評価を行うとともに情報共有を図っている。

（参考）保健所区分



医療圏	保健所	市町村
岐阜	岐阜市	岐阜市
	岐阜	羽島市、各務原市、山県市、瑞穂市、本巣市、岐南町、笠松町、北方町
西濃	西濃	大垣市、海津市、養老町、垂井町、関ヶ原町、神戸町、輪之内町、安八町、揖斐川町、大野町、池田町
中濃	関	関市、美濃市、郡上市
	可茂	美濃加茂市、可児市、坂祝町、富加町、川辺町、七宗町、八百津町、白川町、東白川村、御嵩町
東濃	東濃	多治見市、瑞浪市、土岐市
	恵那	恵那市、中津川市
飛騨	飛騨	高山市、飛騨市、下呂市、白川村

II 感染症発生動向調査結果

2023年に感染症発生動向調査において得られた患者情報及び病原体情報は次のとおりであった。

なお、全数把握対象感染症及び週報告対象の定点把握対象感染症については、2023年第1週～第52週（2023年1月2日～2024年12月31日）に、月報告対象の定点把握対象感染症については、2023年1月1日～12月31日に診断された患者を集計対象とした。

また、病原体情報は、届出症例の検体について岐阜県保健環境研究所または岐阜市衛生試験所において実施した検査結果を示し、届出症例以外の疑い症例等を含む病原体検査実施状況については、巻末の集計表に示した。

1 全数把握対象感染症

(1) 一類感染症

一類感染症の報告はなかった。

(2) 二類感染症

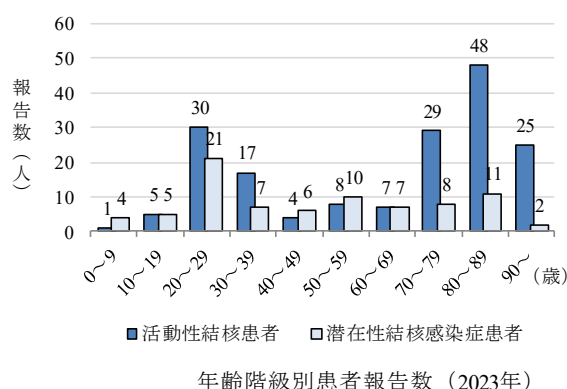
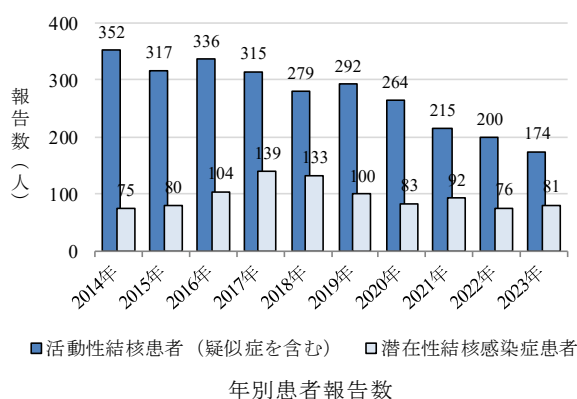
結核 255 例の報告があった。

a. 結核

患者情報

2023年の患者報告数は255例で、患者（活動性結核）が174例、無症状病原体保有者（潜在性結核感染症）が81例であった。活動性結核の報告数は前年（200例）より減少、潜在性結核感染症は前年（76例）より若干増加した。活動性結核の病型は、肺結核（肺外結核の併発を含む。）が129例（74.1%）、肺外結核が45例（25.9%）であった。

年齢階級別の活動性結核患者報告数は二峰性を示し、20～30歳代と70歳以上で多く、20～30歳代の患者の8割以上が外国出生者であった（結核登録者データより）。



(3) 三類感染症

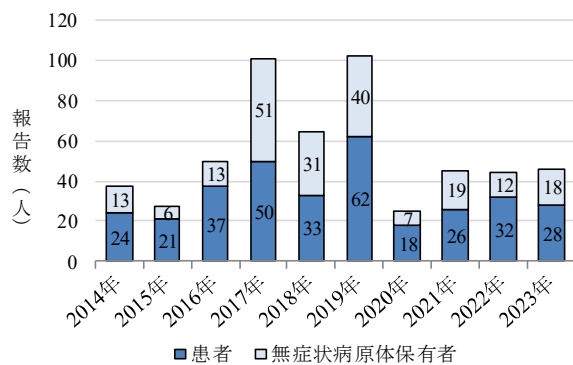
腸管出血性大腸菌感染症 46 例の報告があった。

a. 腸管出血性大腸菌感染症

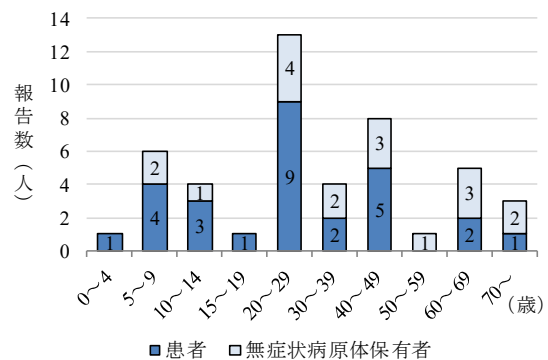
患者情報

2023 年の患者報告数は 46 例であり、前年（44 例）と同程度であった。46 例中、患者が 28 例、無症状病原体保有者が 18 例であった。

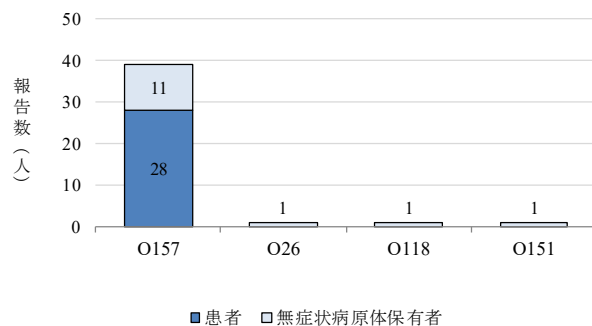
年齢階級別では、20 歳代が最も多く、血清型別では、O157 が大多数を占めた。



年別患者報告数



年齢階級別患者報告数（2023年）



血清型別患者報告数（2023年）

病原体情報

届出患者から分離された菌株の同定検査の結果は下表のとおりであった。血清型別では、検査した菌株 45 例中、O157 が 38 例（84.4%）と大多数を占め、その他 O26 が 1 例（2.2%）、型別不明が 6 例（13.3%）であった。（同一患者から 2 種類の菌株が同定された 1 例を含む。）

表 腸管出血性大腸菌感染症患者から分離された菌株の同定結果

菌種、血清型等	株数
<i>Escherichia coli</i> O157:H7 VT1&2	26
<i>Escherichia coli</i> O157:H- VT1&2	1
<i>Escherichia coli</i> O157:H7 VT2	9
<i>Escherichia coli</i> O157:H- VT2	2
<i>Escherichia coli</i> O26:H11 VT1	1
<i>Escherichia coli</i> OUT:H16 VT1	1
<i>Escherichia coli</i> OUT:H18 VT1	1
<i>Escherichia coli</i> OUT:H- VT1	2
<i>Escherichia coli</i> OUT:HUT VT1&VT2	1
<i>Escherichia coli</i> OUT:HUT VT1	1
株数総計	45

(4) 四類感染症

E 型肝炎 5 例、A 型肝炎 4 例、つつが虫病 23 例、デング熱 1 例、マラリア 1 例、レジオネラ症 65 例の報告があった。

a. E 型肝炎・A 型肝炎

患者情報

2023 年の患者報告数は E 型肝炎 5 例、A 型肝炎 4 例であり、前年（E 型肝炎 4 例、A 型肝炎 3 例）と同程度であった。E 型肝炎は、5 例すべてが国内感染（40 歳代男性 1 例、50 歳代男性 1 例、70 歳代男性 1 例、70 歳代女性 1 例、80 歳代男性 1 例）であった。A 型肝炎も、4 例中すべてが国外感染例（30 歳代女性 1 例、40 歳代男性 1 例、80 歳代女性 2 例）であった。

病原体情報

E 型肝炎の届出患者 4 例の検体を検査した結果、1 例から E 型肝炎ウイルス遺伝子が検出され、3 例は不検出であった。型の内訳は、遺伝子型 3 型であった。

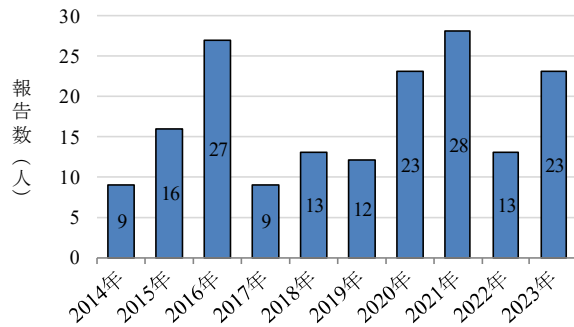
A 型肝炎の届出患者 3 例の検体を検査した結果、1 例から A 型肝炎ウイルス遺伝子が検出され、2 例は不検出であった。型の内訳は、遺伝子型 IIIA 型であった。

b. つつが虫病

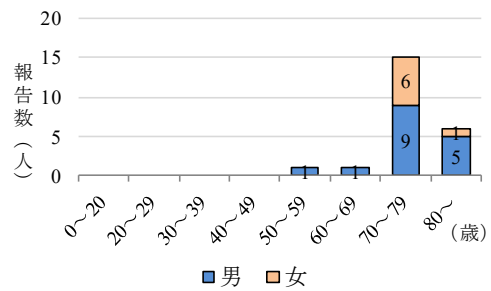
患者情報

2023 年の患者報告数は 23 例で、前年の 13 例から増加した。患者の報告月は、10 月 1 例、11 月 16 例、12 月 6 例で、例年と同様に秋から初冬の感染例が多かった。男性 16 例、女性 7 例で、50 歳代と 60 歳代の男性の各 1 例以外はすべて 70 歳以上であり、例年と同様に高齢者に偏っていた。

推定感染地域は、郡上市が 4 例、岐阜市、山県市、揖斐川町、関市、可児市が各 2 例、瑞穂市、本巣市、池田町、美濃市、川辺町、白川町、下呂市、愛知県豊川市が各 1 例、不明が 1 例であった。



年別患者報告数



年齢階級別患者報告数(2023年)

病原体情報

つつが虫病の届出患者9例の検体を検査した結果、つつが虫病リケッチア遺伝子 Kawasaki 型を5例検出、つつが虫病リケッチア遺伝子 Kuroki 型を1例検出、3例は不検出であった。

c. デング熱

患者情報

2023年の患者報告数は1例で、前年と同数であった。

デング熱の病型はデング熱であり(デング出血熱なし)、推定感染地域はフィリピン ミンダナオ島であった。

病原体情報

デング熱の届出患者検体を検査した結果、デングウイルス2型遺伝子が検出された。

d. マラリア

患者情報

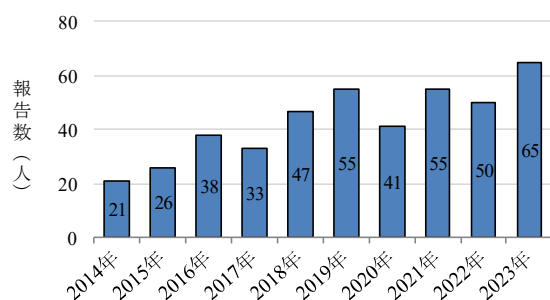
2023年の患者報告数は1例で、10代男性であった。

マラリアの病型は三日熱であり、推定感染地域はナイジェリアであった。

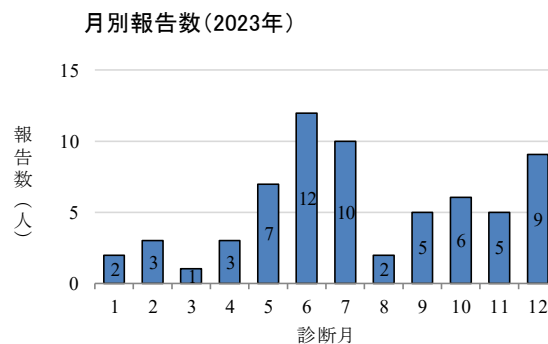
e. レジオネラ症

患者情報

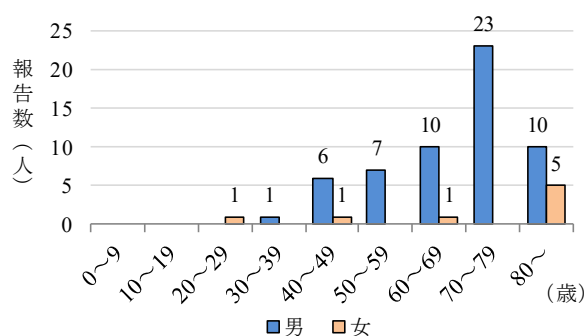
2023年の患者報告数は65例で、前年の50例から増加した。年間を通じて患者の報告があったが、近年の傾向と同様に5~7月に増加している。患者の病型はすべて肺炎型であった。性別では、例年のとおり男性が多く、男性が57例(87.7%)、女性が8例(12.3%)であり、年齢階級別では例年のとおり60歳代以上が多かった。



年別患者報告数



月別患者報告数 (2023年)



年齢階級別患者報告数 (2023年)

病原体情報

届出患者 7 例の検体（または分離菌株）の検査の結果、2 例から *Legionella pneumophila* 血清群 1 が検出された。5 例は不検出であった。

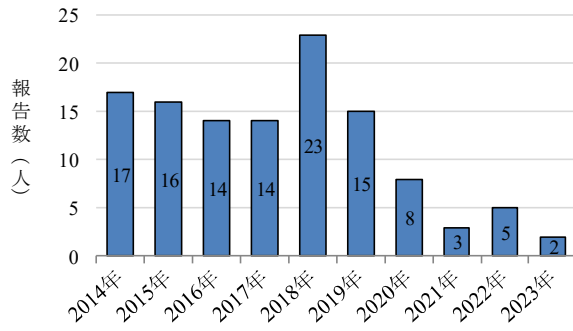
(5) 五類感染症

アメーバ赤痢 2 例、ウイルス性肝炎 3 例、カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 14 例、急性弛緩性麻痺 1 例、急性脳炎 7 例、クロイツフェルト・ヤコブ病 1 例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症 18 例、後天性免疫不全症候群 15 例、ジアルジア症 1 例、侵襲性インフルエンザ菌感染症 14 例、侵襲性肺炎球菌感染症 31 例、水痘（入院例に限る）7 例、梅毒 143 例、播種性クリプトコックス症 2 例、破傷風 3 例、百日咳 22 例の報告があった。

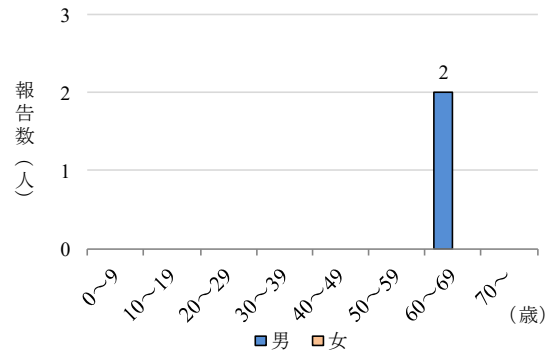
a. アメーバ赤痢

患者情報

2023 年の患者報告数は 2 例で、前年の 5 例から減少した。患者は 2 例とも 60 歳代の男性で、病型は腸管アメーバ症であった。推定感染地は、いずれも国内であった。



年別患者報告数



年齢階級別患者報告数(2023年)

b. ウイルス性肝炎

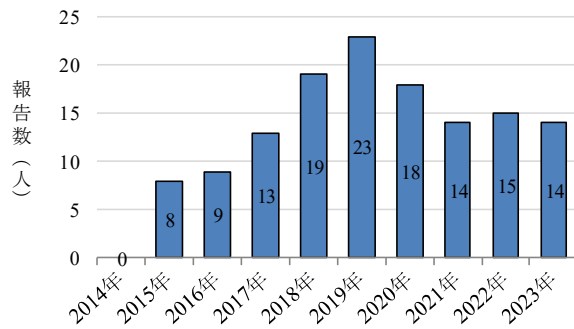
患者情報

2023年の患者報告数は3例で、2021年2例の後、2022年は報告がなかったが、約1年半ぶりの報告であった。患者の年齢階級別では、10歳代、60歳代、90歳以上が各1例で、男性1例、女性2例であった。病型は、サイトメガロウイルスによる肝炎2例、B型肝炎1例であった。

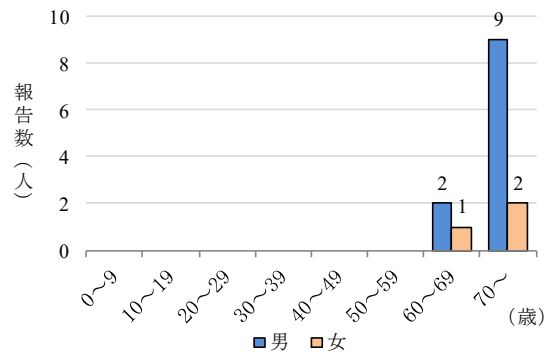
c. カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症

患者情報

2023年の患者報告数は14例で、前年(15例)と同程度であった。患者の年齢階級別では、60歳代以上が100%を占めており、その中でも70歳以上が患者全体の約8割であった。



年別患者報告数



年齢階級別患者報告数(2023年)

病原体情報

届出患者12例(疑いを含む)の分離菌株の同定検査等の結果は下表のとおりであった。

表 カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症患者から分離された菌株の同定結果等

菌種名	カルバペネマーゼ産生	株数
<i>Escherichia coli</i>	NDM型メタロ-β-ラクタマーゼ産生性	1
<i>Serratia liquefaciens</i>	-	1
<i>Enterobacter cloacae</i>	-	3
<i>Hafnia alvei</i>	-	1
<i>Serratia marcescens</i>	-	3
<i>Klebsiella pneumoniae</i>	-	2
<i>Klebsiella aerogenes</i>	-	1

d. 急性弛緩性麻痺

患者情報

2023年の患者報告数は1例で、2020年の2例の報告以降、3年ぶりの報告であった。患者は9歳男性で、ワクチン接種歴は4回であった。

e. 急性脳炎

患者情報

2023年の患者報告数は7例で、前年（1例）から大幅に増加した。患者は全て男性で、年齢階級別では、0歳1例、1～4歳3例、5～9歳1例、10歳代1例、80歳代1例であった。報告月は、7月1例、9月1例、10月3例、11月1例、12月1例であった。届出時点の情報として、7月報告の1例はヘルペスウイルス2型、10月の1例はヒトメタニューモウイルス、10月及び11月の各1例はインフルエンザウイルスA型、12月の1例は単純ヘルペスウイルス1型によるものとの記載があった。

f. クロイツフェルト・ヤコブ病

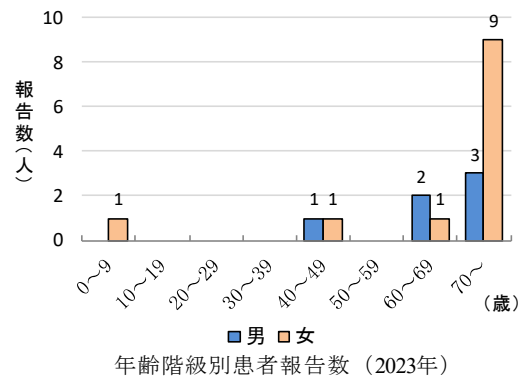
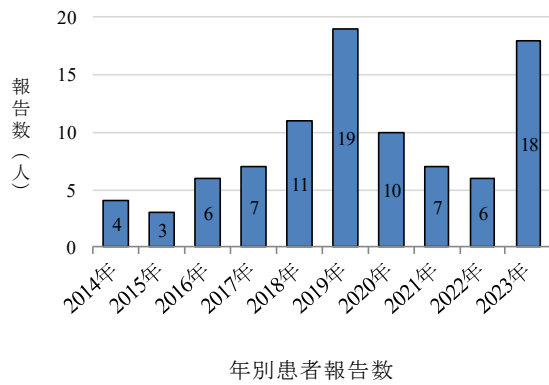
患者情報

2023年の患者報告数は1例で、2021年の1例の報告以降、2年ぶりの報告であった。患者は70歳代歳男性で、病型は古典型クロイツフェルト・ヤコブ病であった。

g. 劇症型溶血性レンサ球菌感染症

患者情報

2023年の患者報告数は18例で、前年（6例）から大幅に増加した。18例中3例が届出時に死亡していた。溶血性レンサ球菌の血清群は、A群が7例、B群が1例、G群が7例、不明が3例であった。患者の年齢階級別では、70歳代以上が12例と患者の約6割以上を占めた。

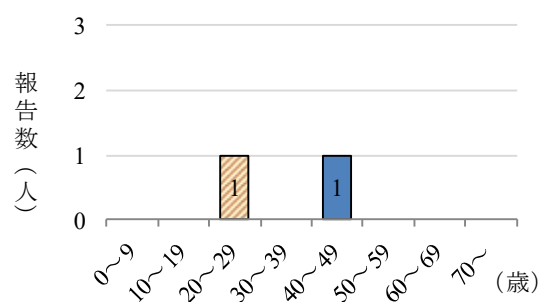
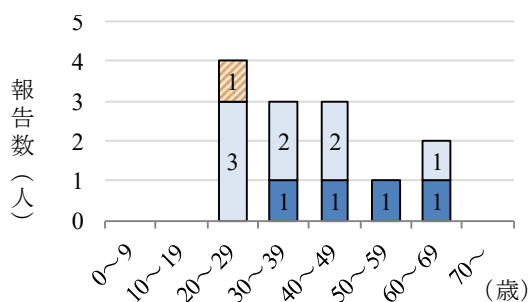
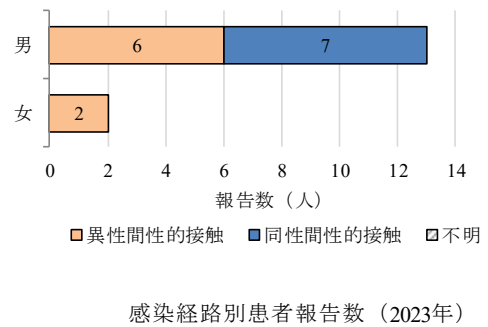
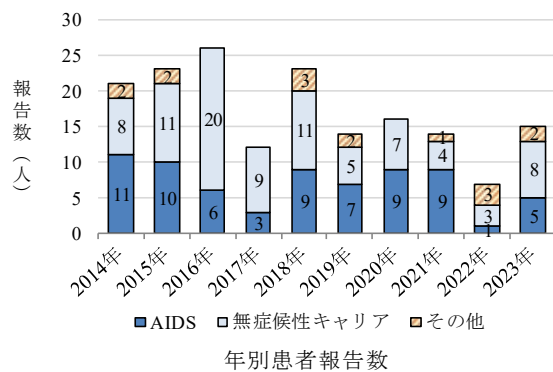


h. 後天性免疫不全症候群

患者情報

2023年の患者報告数は15例で、前年(7例)より増加した。

病型別では、AIDSが5例、無症候性キャリアが8例、その他が2例であった。男性13例(うち日本国籍12例)、女性2例(うち日本国籍2例)であり、男性では20歳代が5例と最も多かった。感染経路は、男性では同性間性的接触が7例、異性間性的接触が6例、女性2例は異性間性的接触であった。



男性 (n=13) ■AIDS □無症候性キャリア □その他 女性 (n=2)

性別・年齢階級別・病別患者報告数(2023年)

i. ジアルジア症

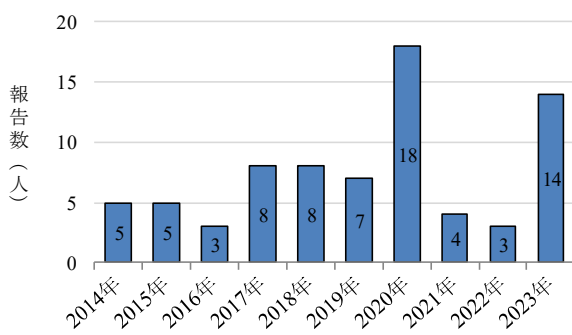
患者情報

2023年の患者報告数は1例であった。患者は30歳代男性であった。

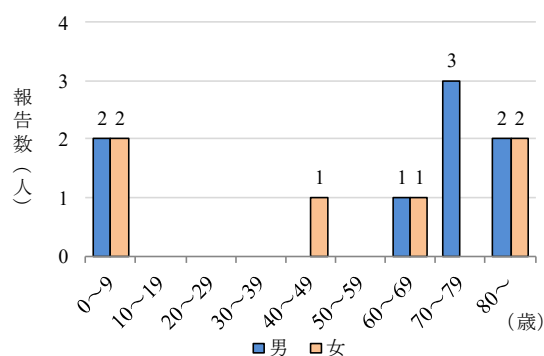
j. 侵襲性インフルエンザ菌感染症

患者情報

2023年の患者報告数は14例で、前年（3例）より大幅に増加した。男性8例、女性6例で、年齢階級別では、9歳以下の若齢者層と60歳代以上の高齢者層に偏りが見られた。



年別患者報告数

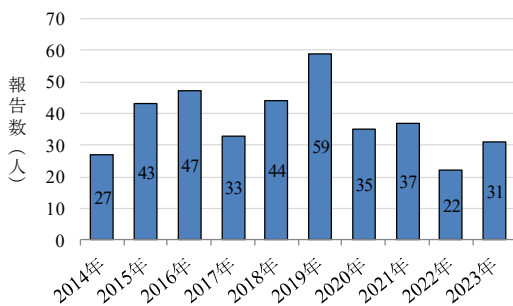


年齢階級別患者報告数（2023年）

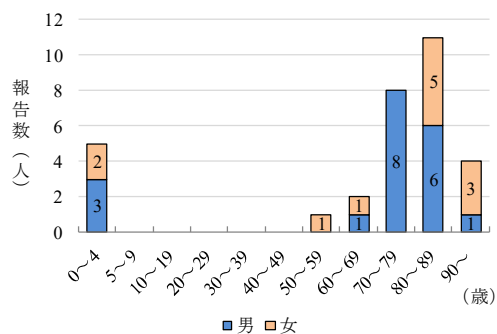
k. 侵襲性肺炎球菌感染症

患者情報

2023年の患者報告数は31例で、前年（22例）より増加した。男性19例、女性12例と男性が多く、年齢は70歳以上が23例と全体の7割以上を占めた。ワクチン接種歴は、10歳未満の5例では、3回接種が1例、4回接種が4例であり、70歳以上の23例では、接種歴なしが6例、不明が17例であった。



年別患者報告数



年齢階級別患者報告数（2023年）

l. 水痘（入院例）

患者情報

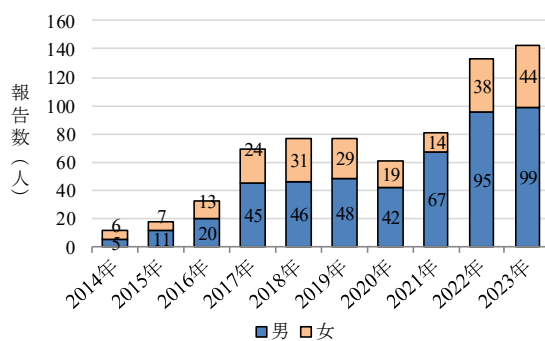
2023年の患者報告数は7例で、前年の3例から増加した。男性5例、女性2例で、年齢階級別では、10歳代1例、20歳代2例、30歳代1例、70歳代3例であった。ワクチン接種歴は、なし

が3例、不明が4例であった。

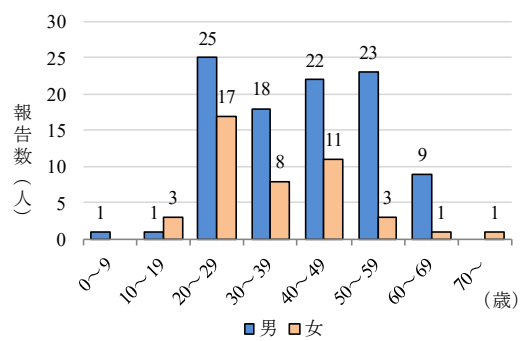
m. 梅毒

患者情報

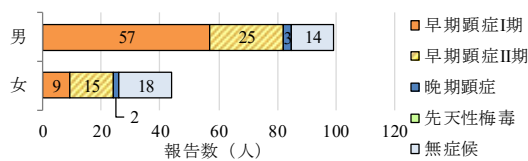
2023年の患者報告数は143例で、前年の133例から増加し、近年の増加傾向が顕著であった。男性99例、女性44例と男性が約7割を占めた。病型別では、比較的最近の感染を示す早期顕症梅毒（Ⅰ期及びⅡ期）が男性の82.8%、女性の54.5%を占めた。感染経路は、男女とも異性間性的接触によるものが多かった。



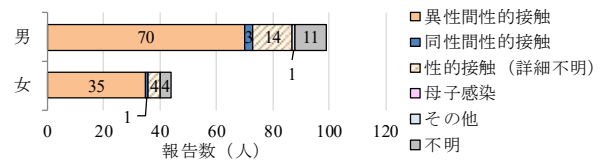
年別・性別患者報告数



性別・年齢階級別患者報告数(2023年)



病型別患者報告数(2023年)



感染経路別患者報告数(2023年)

n. 播種性クリプトコックス症

患者情報

2023年の患者報告数は2例であった。2例とも男性で、患者の年齢階級別では60歳代1例と80歳代1例であった。

o. 破傷風

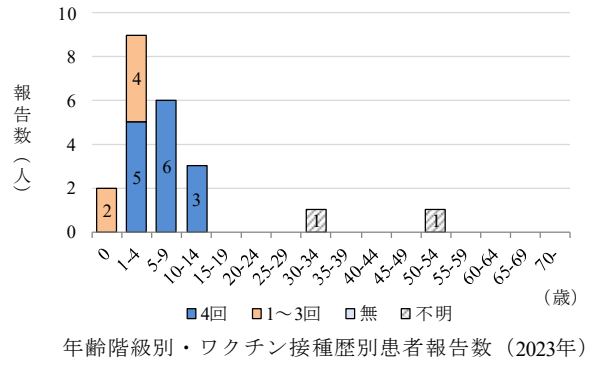
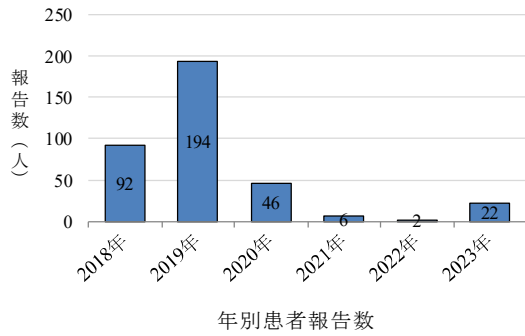
患者情報

2023年の患者報告数は3例であった。患者の年齢階級別では、3例とも60歳代で男性2例、女性1例であった。

p. 百日咳

患者情報

2023年の患者報告数は22例であり、前年の2例から大幅に増加した。男性11例、女性11例であり、患者の年齢階級別では、12歳以下が20例と9割以上を占めた。



(6) 新型インフルエンザ等感染症及び指定感染症※1

2021年に「新型インフルエンザ等感染症」となった「新型コロナウイルス感染症（病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス（令和2年1月に、中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。）であるものに限る。）」は、2023年（1/1～5/7）に96,905例の報告があった。

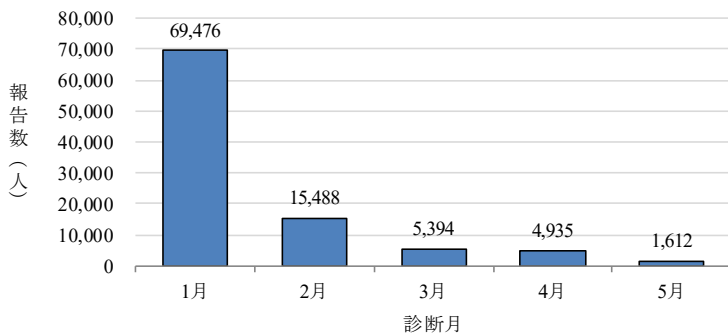
5月8日以降は5類感染症に移行し、定点把握対象となった。（本年報 II 2 (1) bを参照）

※1 指定感染症は該当なし

a. 新型コロナウイルス感染症

患者情報

2023年（1/1～5/7）の累積感染者報告数は96,905人（前年432,065人）で、1月は前年12月にピークとなった第8波の中にあり69,476人の報告があったが、5月にかけて患者報告数は急減した。



月別患者報告数（2023年）



2020年1月16日～2023年5月7日までの推移

2 定点把握対象の五類感染症

(1) インフルエンザ／COVID-19 定点

a. インフルエンザ

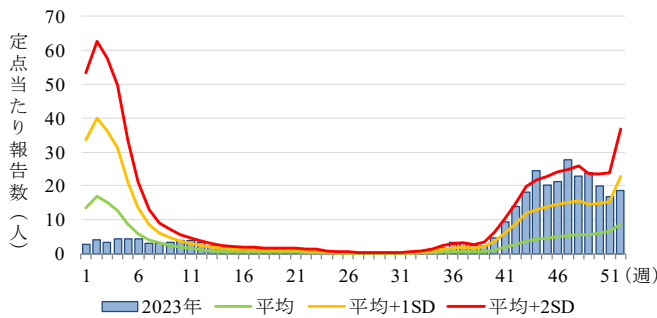
患者情報

2023年の累積患者報告数は27,546人（定点当たり316.76人）で、前年（定点当たり1.46人）と比べて著しく増加した。

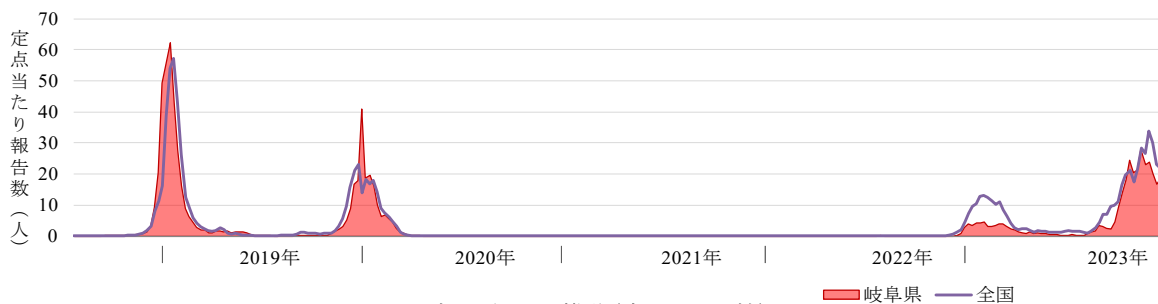
2022/2023シーズンは、2023年第1週（1/2～8）に3年ぶりに定点当たり1人を上回り流行入りしたが、大きな流行を迎えることなく、2023年第6週（2/6～12）に定点当たり4.46人とピークとなり、以降減少に転じた。

その後、2022/2023シーズン末の第34週（8/21～27）に定点当たり1人を上回り、例年より早い時期に流行入りし、2023/2024シーズンの第47週（11/20～26）の定点当たり27.79人をピークに流行が長期化した。

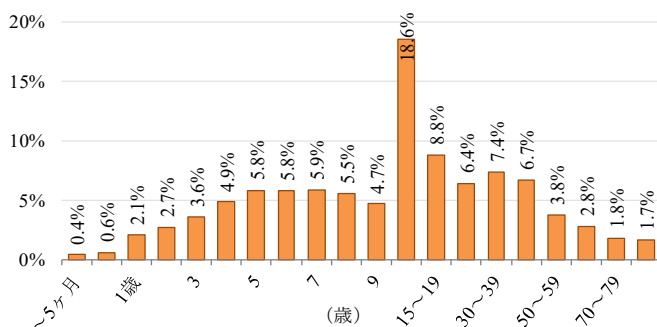
年齢階級別では、0～5歳未満が全体の14.3%、5～10歳未満が27.7%、10～14歳が18.6%であり、14歳以下が約6割を占めた。成人では、20～40歳代が多く、高齢者層は比較的少なかった。



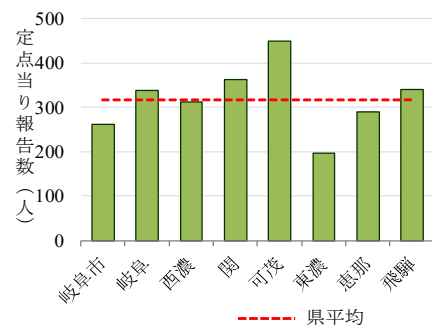
週別報告数 過去5年間の平均との比較



直近5年間の推移(全国との比較)



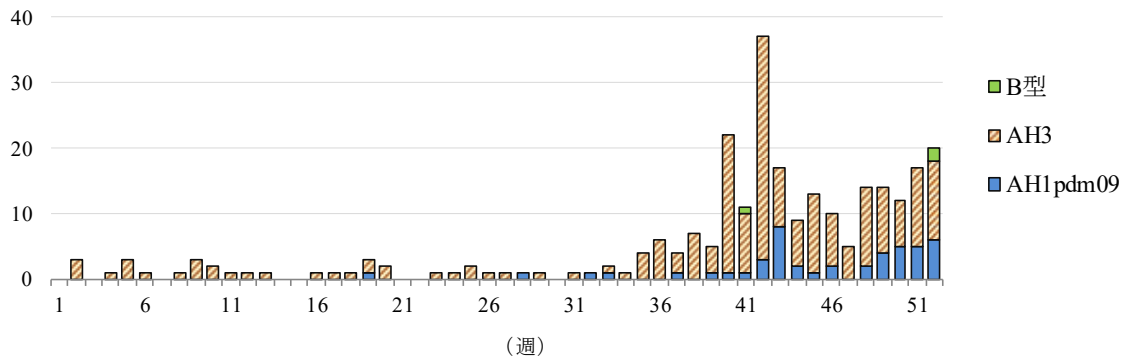
年齢階級別割合（2023年累積）



保健所別定点当たり報告数（2023年累積）

病原体情報

インフルエンザ患者 269 例の検体を検査した結果、263 例からインフルエンザウイルスが検出された。型・亜型の内訳は、AH1pdm09 が 46 例、AH3 が 216 例、B 型が 3 例であった。（重複検出 2 例を含む）



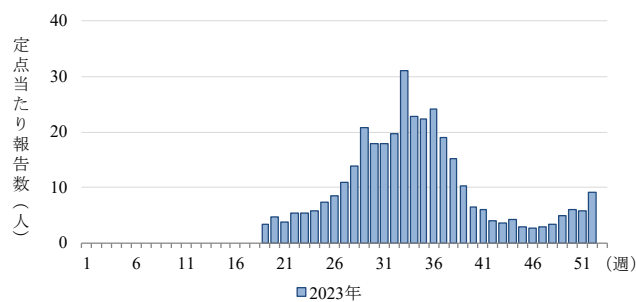
週別・型別検出状況

b. 新型コロナウイルス感染症

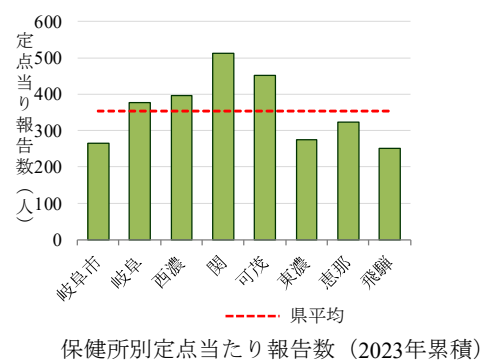
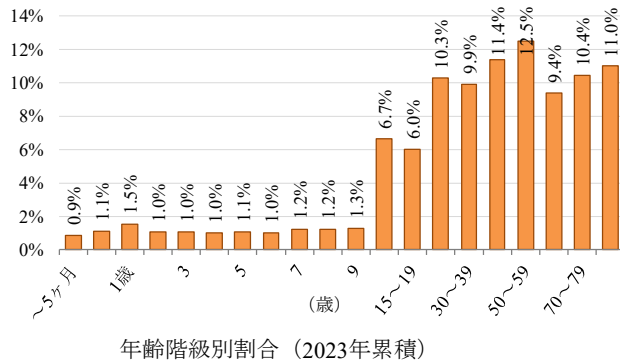
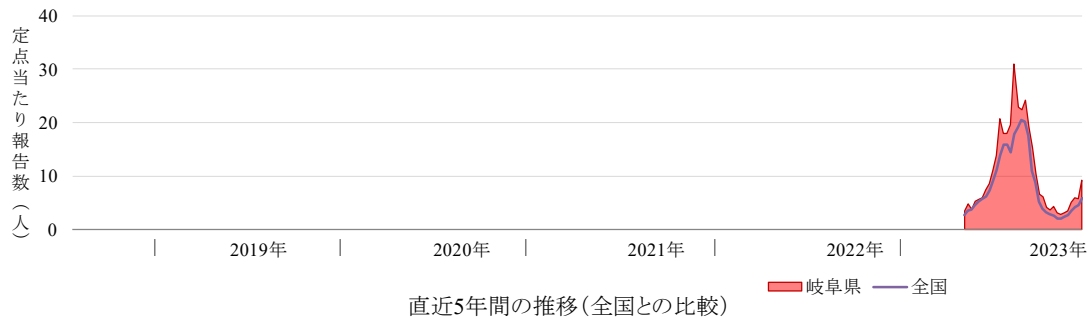
患者情報

5 類感染症移行後の第 19 週 (5/8～5/14) 以降の累積患者報告数は 30,720 人 (定点当たり 353.26 人) であった。定点当たりの報告数は、第 19 週の 3.46 人から始まり、6 月以降に急増し、第 33 週 (8/14～8/20) に定点当たり 31.03 人とピークとなった。その後、10 月以降は減少していたが、年末に向けて再び増加傾向が見られた。

年齢階級別では、年齢層による顕著な差はみられなかった。

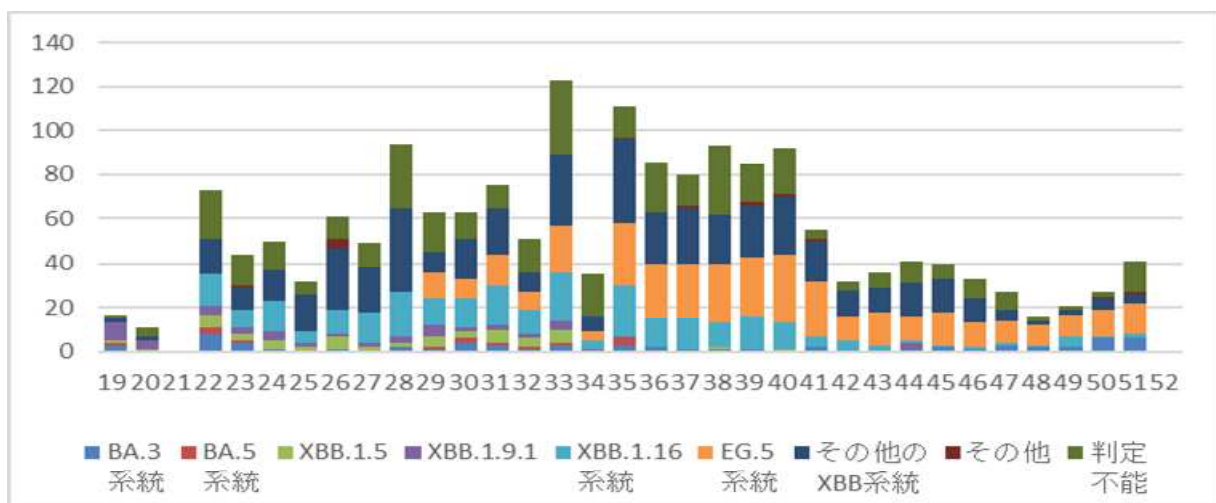


週別報告数の推移



病原体情報

新型コロナウイルス感染症患者 1,757 例の検体について、ゲノム解析を行った結果、BA.2 系統 64 例、BA.5 系統 14 例、XBB 系統 1,258 例、その他 13 例、判定不能 408 例であった。最も多い XBB 系統の推移をみると、XBB.1.5 及び XBB.1.9 は第 35 週頃までに概ね検出されなくなり、XBB.1.16 は期間を通じて検出されたものの第 35 週をピークに以降は減少し、替わって EG.5 系統が増加した。



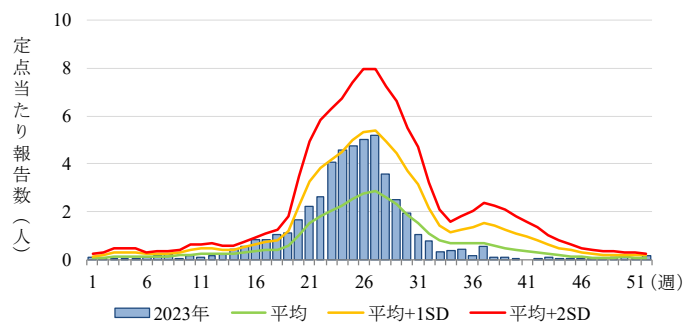
週別ゲノム解析結果 (判明日別数)

(2) 小児科定点

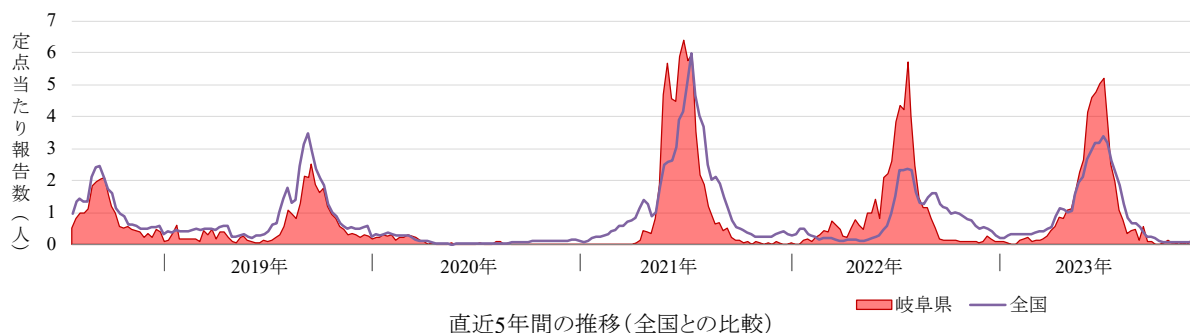
a. RSウイルス感染症

患者情報

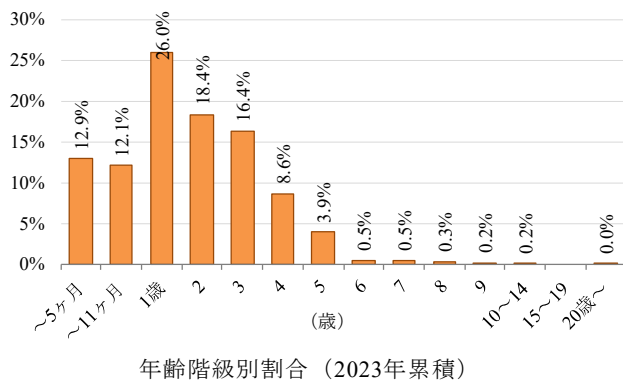
2023年の累積患者報告数は2,624人（定点当たり49.55人）で、前年（定点当たり48.72人）と同程度であった。また流行は昨年と同様に2019年以前と比べて早く、4月下旬頃から患者数が増加し、第27週（7/3～7/9）に定点当たり5.21人とピークとなった。年齢階級別では例年と同様に1～4歳が多く、全体の94.4%を占めた。保健所別では可茂が突出して多かった。



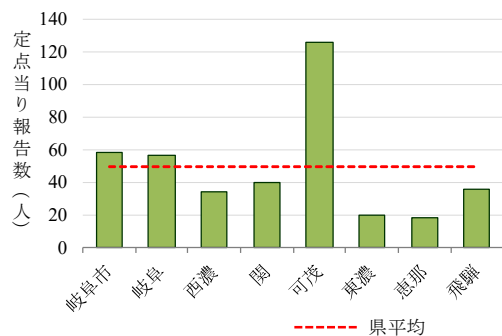
週別報告数 過去5年間の平均との比較



直近5年間の推移(全国との比較)



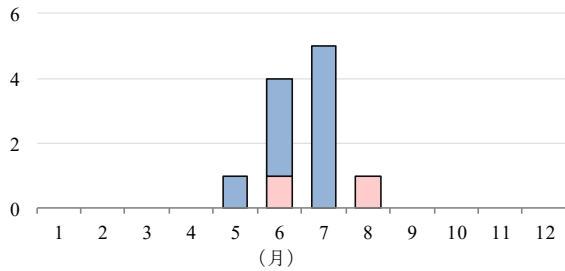
年齢階級別割合 (2023年累積)



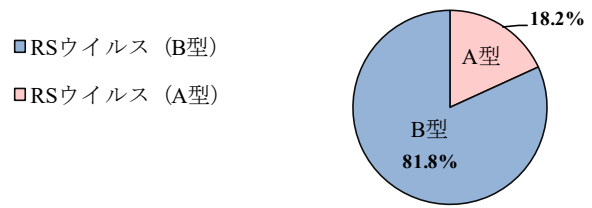
保健所別定点当たり報告数 (2023年累積)

病原体情報

RSウイルス感染症患者12例の検体を検査した結果、11例からRSウイルスが検出された。ウイルスの血清型別はA型が2例、B型が9例であった。



月別検出状況



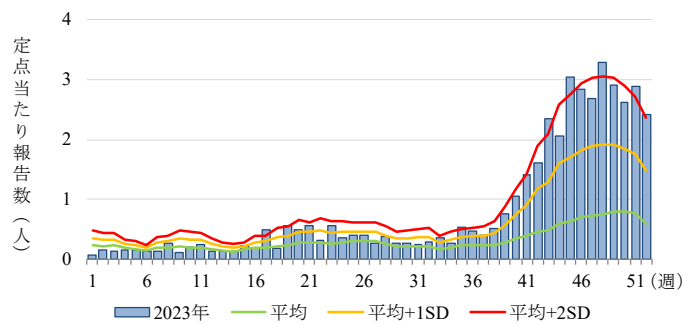
検出割合 (2023年累積、n=11)

b. 咽頭結膜熱

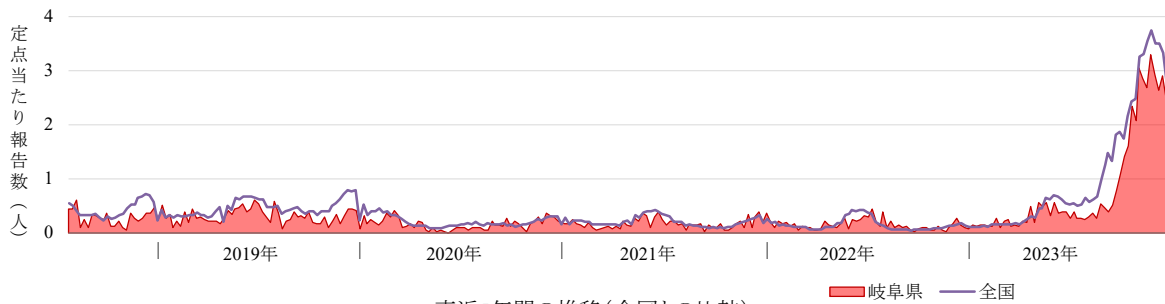
患者情報

2023年の累積患者報告数は2,283人 (定点当たり 43.11人) で、例年あまり流行のみられない秋期から冬期にかけて大きな流行があり、第48週 (11/27～12/3) にピークとなり、調査を開始した1999年以降で、定点当たり3.28人と過去最高を記録した。

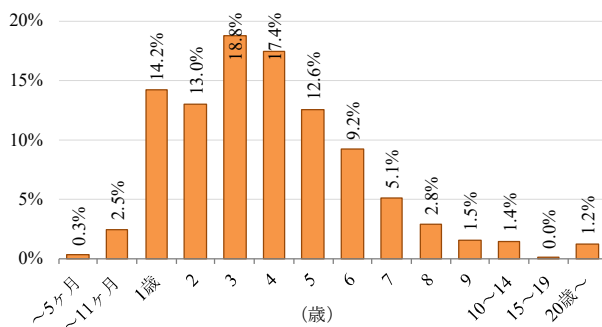
年齢階級別では例年と同様に1～4歳が多く、全体の63.4%を占めた。保健所別では岐阜が突出して多かった。



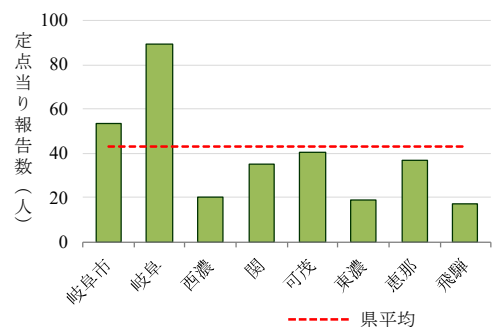
週別報告数 過去5年間の平均との比較



直近5年間の推移 (全国との比較)



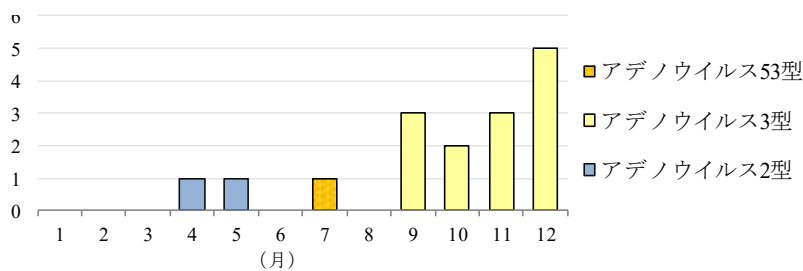
年齢階級別割合 (2023年累積)



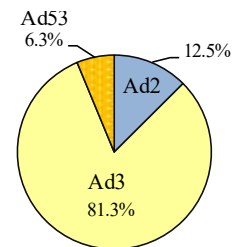
保健所別定点当たり報告数 (2023年累積)

病原体情報

咽頭結膜熱患者 16 例の検体を検査した結果、16 例全てからアデノウイルスが検出された。型別の内訳は、2 型が 2 例、3 型が 13 例、53 型が 1 例であった。



月別検出状況



検出割合 (2023年累積、n=16)

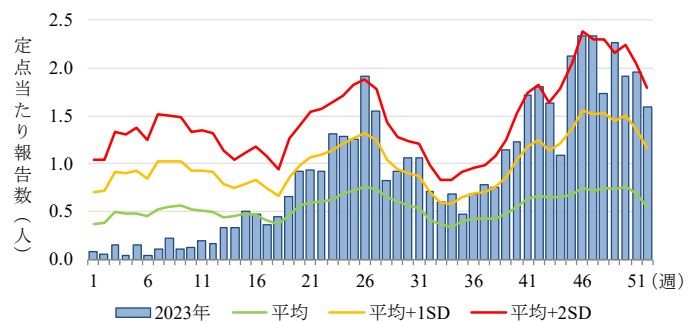
c. A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎

患者情報

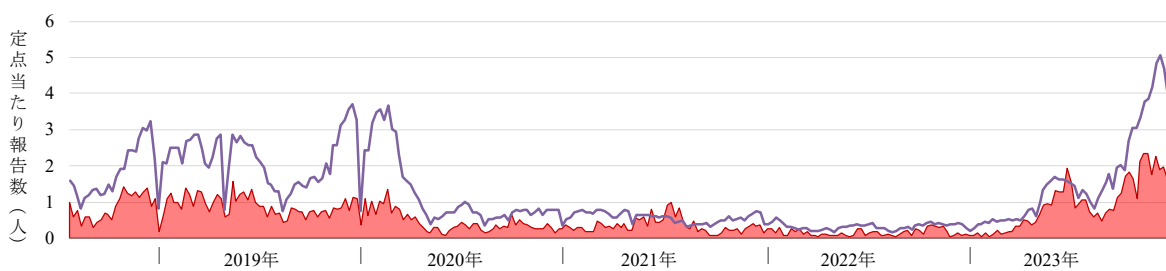
2023 年の累積患者報告数は 2,555 人（定点当たり 48.24 人）で、前年（定点当たり 7.98 人）より大幅に増加した。

流行は、第 26 週（6/26～7/2）と第 46 週（11/13～11/19）から第 47 週（11/20～11/26）をピークとする 2 峰性を示した。

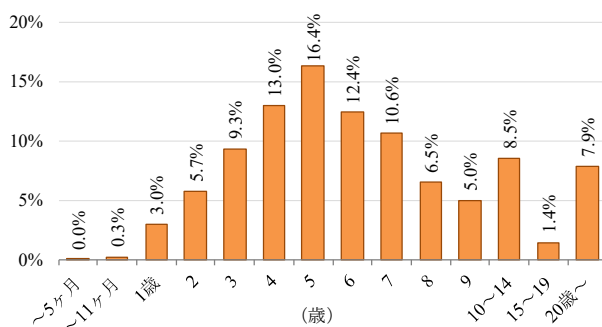
年齢階級別では 5 歳が最も多かった。



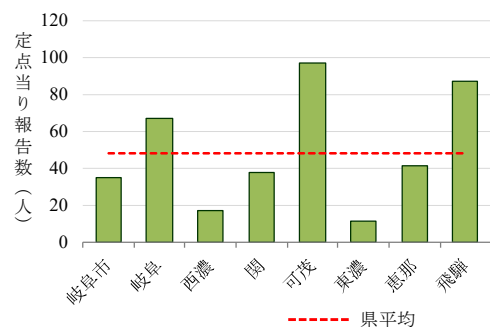
週別報告数 過去5年間の平均との比較



直近5年間の推移(全国との比較)



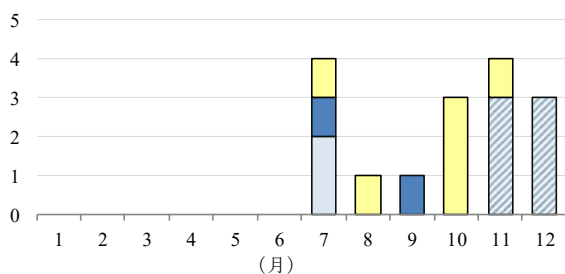
年齢階級別割合 (2023年累積)



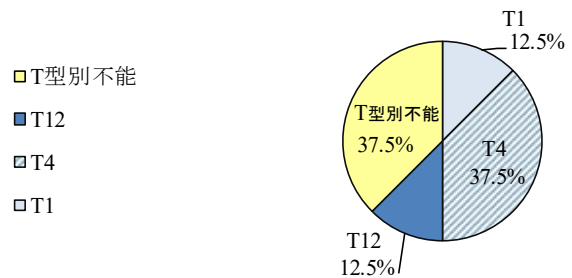
保健所別定点当たり報告数 (2023年累積)

病原体情報

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎患者 16 例の検体を検査した結果、16 例全てから *Streptococcus pyogenes* がされ、T 型別は T1 が 2 例、T4 が 6 例、T12 が 2 例、T 型別不能が 6 例であった。



月別検出状況

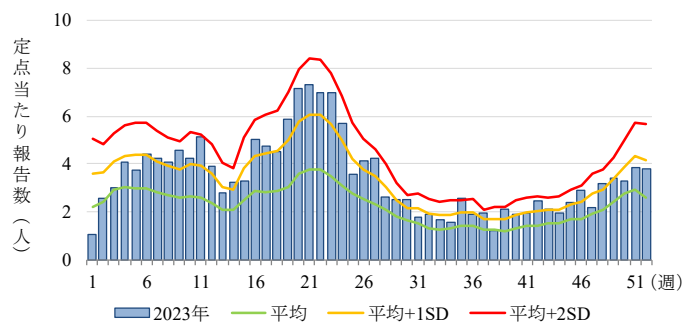


検出割合 (2023年累積、n=16)

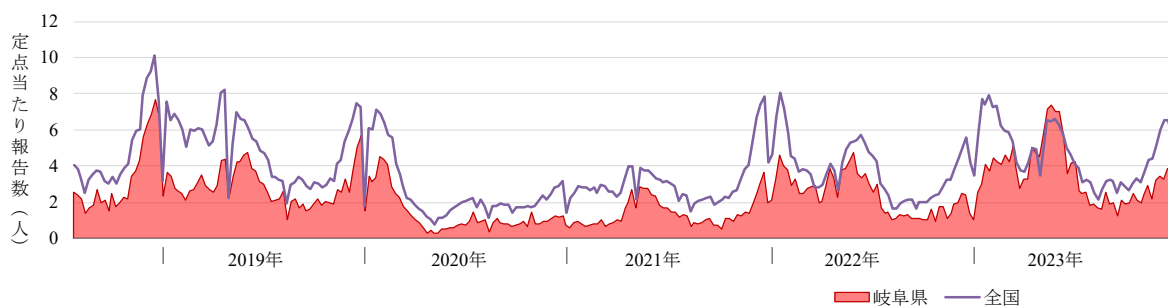
d. 感染性胃腸炎

患者情報

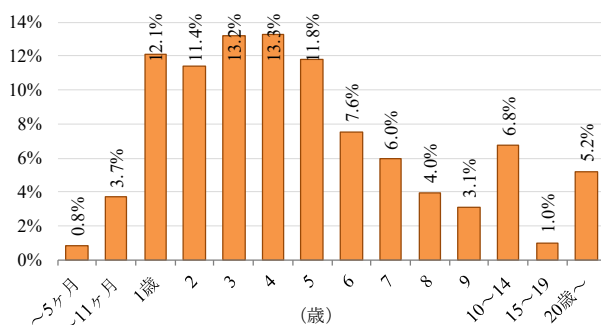
2023 年の累積患者報告数は 9,578 人(定点当たり 180.85 人)で、前年(定点当たり 124.10 人)より増加した。5~6 月をピークとする流行がみられたが、例年報告数の急増する冬期には大きな流行は見られなかった。



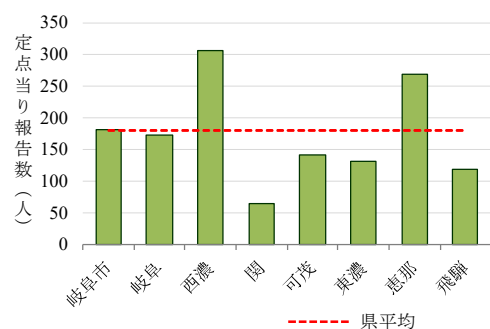
週別報告数 過去5年間の平均との比較



直近5年間の推移(全国との比較)



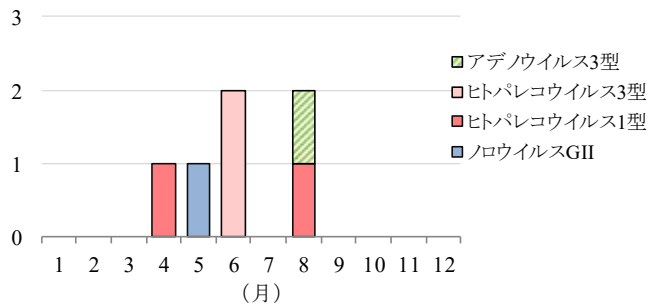
年齢階級別割合 (2023年累積)



保健所別定点当たり報告数 (2023年累積)

病原体情報

感染性胃腸炎患者 12 例の検体を検査した結果、6 例からウイルスが検出された。内訳は、ノロウイルス GII が 1 例、アデノウイルス 3 型が 1 例、ヒトパレコウイルス 1 型が 2 例、同 3 型が 2 例であった。

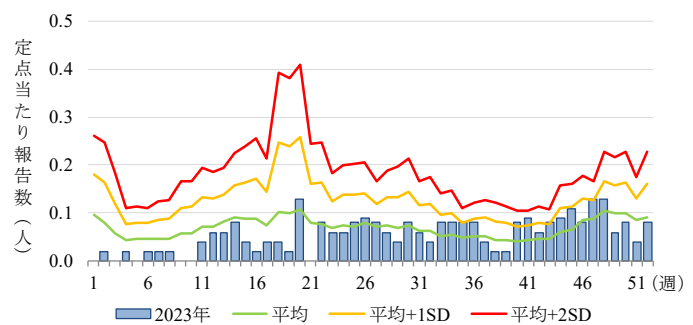


月別検出状況(ウイルス)

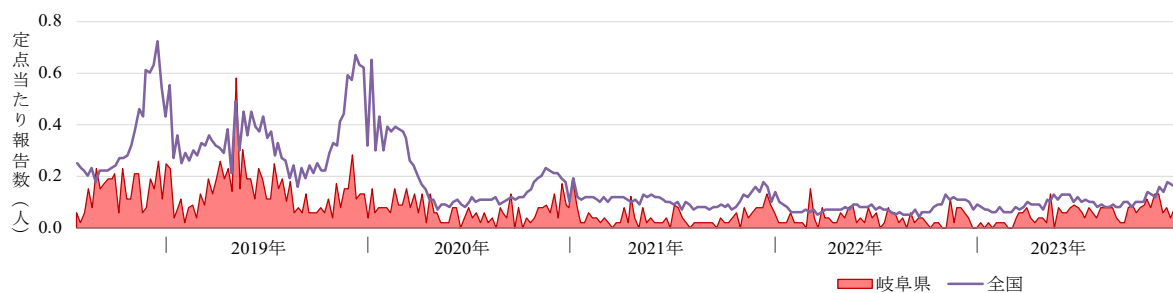
e. 水痘

患者情報

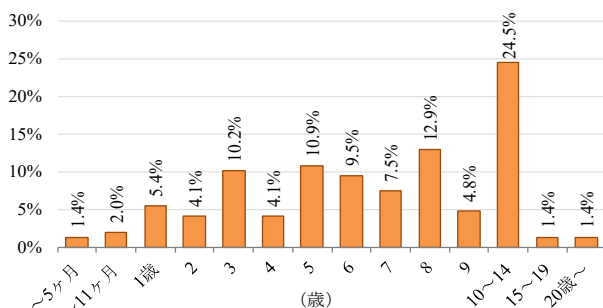
2023 年の累積患者報告数は 147 人（定点当たり 2.78 人）で、前年（定点当たり 1.96 人）より増加した。2014 年 10 月にワクチンが定期接種となって以降、患者報告数は減少してきたが、2023 年も前年と同様に低いレベルで推移した。



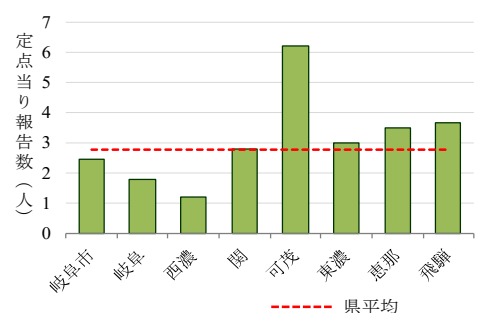
週別報告数 過去5年間の平均との比較



直近5年間の推移(全国との比較)



年齢階級別割合 (2023年累積)



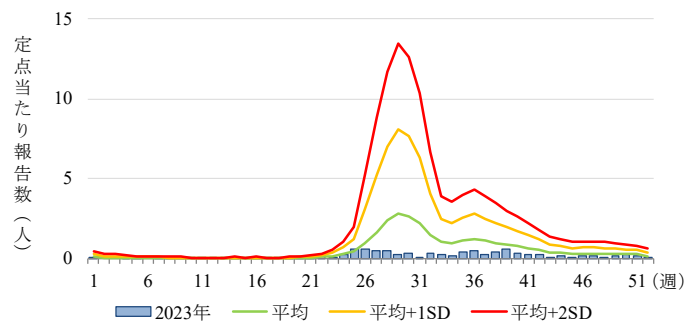
保健所別定点当たり報告数 (2023年累積)

f. 手足口病

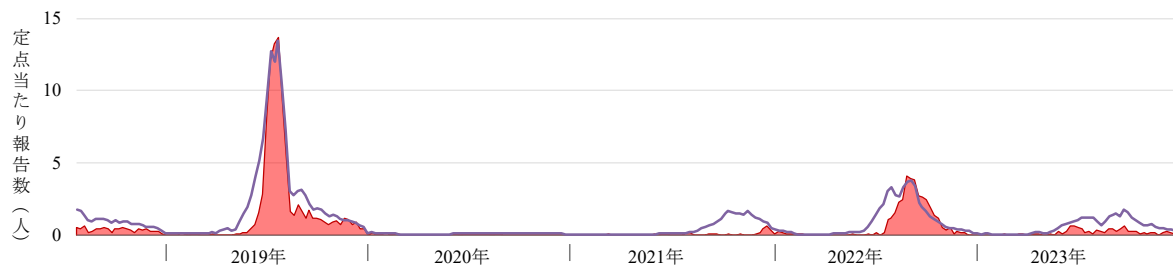
患者情報

2023年の累積患者報告数は514人（定点当たり9.71人）で、前年（定点当たり37.01人）と比べて大幅に減少し、目立った流行は見られなかった。

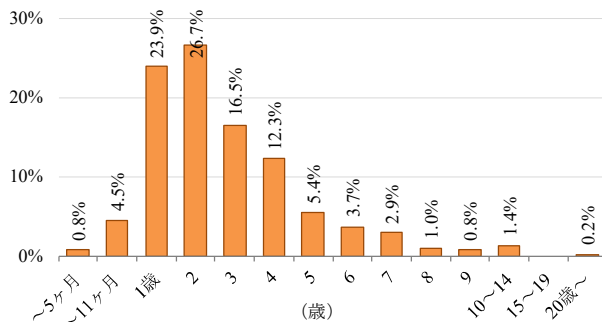
年齢階級別では、2歳が最も多かった。



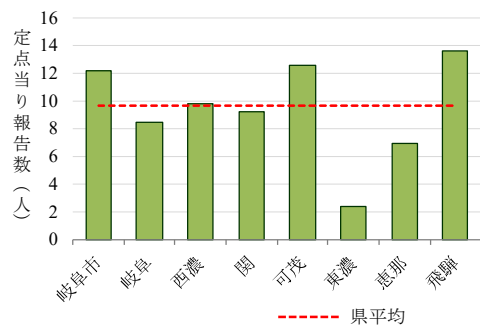
週別報告数 過去5年間の平均との比較



直近5年間の推移(全国との比較)



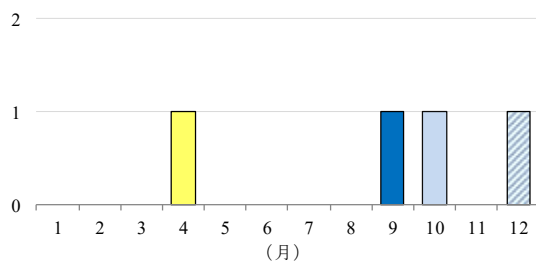
年齢階級別割合 (2023年累積)



保健所別定点当たり報告数 (2023年累積)

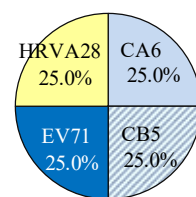
病原体情報

手足口病患者6例の検体を検査した結果、4例からウイルスが検出された。その内訳は、コクサッキーウイルスA6型、同B5型、エンテロウイルス71型、ラノウイルスA28型が各1例ずつであった。



月別検出状況

- ライノウイルスA28型
- エンテロウイルス71型
- コクサッキーウイルスB5型
- コクサッキーウイルスA6型

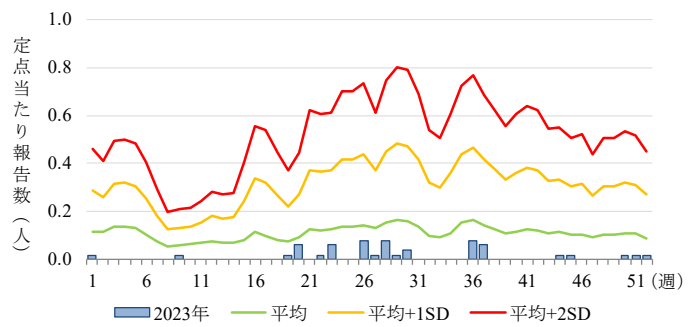


検出割合 (2023年累積、n=4)

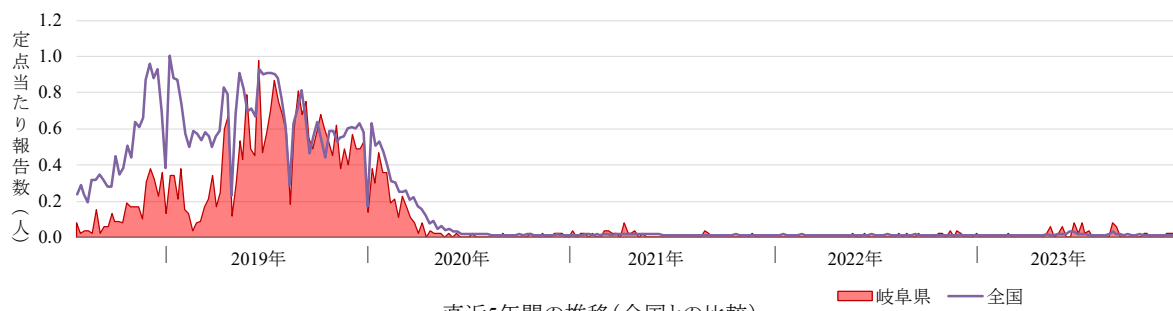
g. 伝染性紅斑

患者情報

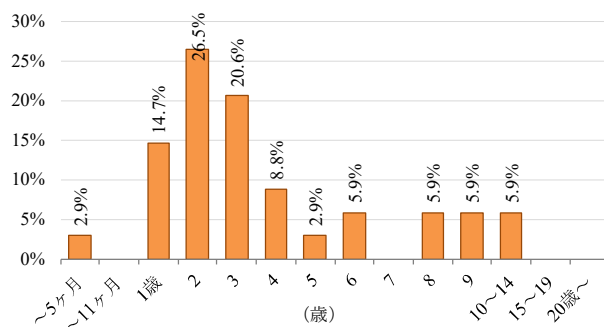
2023年の累積患者報告数は34人(定点当たり0.64人)で、前年(定点当たり0.23人)と同様に報告数は少なく、流行はなかった。



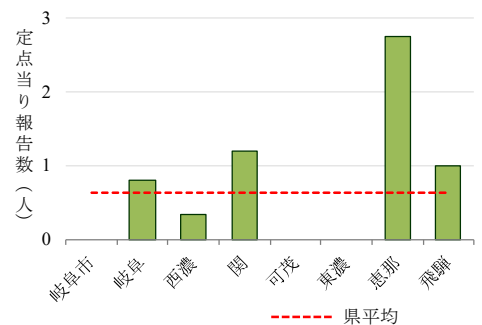
週別報告数 過去5年間の平均との比較



直近5年間の推移(全国との比較)



年齢階級別割合 (2023年累積)

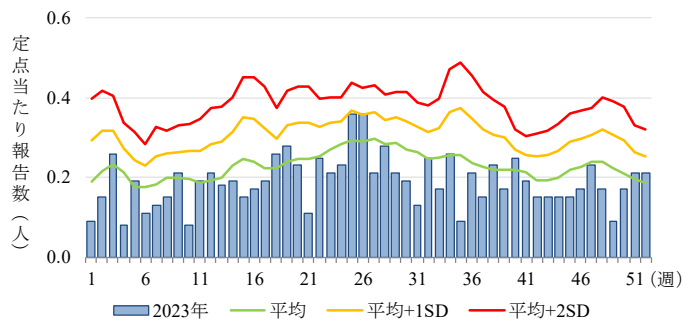


保健所別定点当たり報告数 (2023年累積)

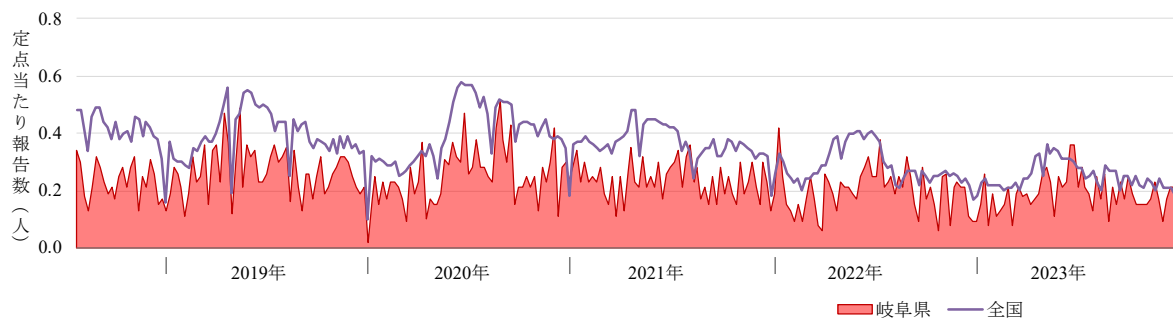
h. 突発性発しん

患者情報

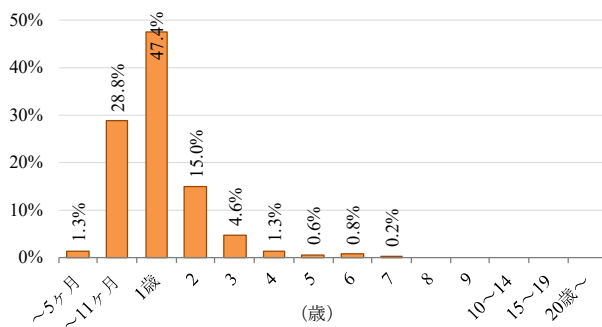
2022年の累積患者報告数は521人(定点当たり9.84人)で、前年(定点当たり10.36人)と同程度であった。年間を通じて患者の報告があり、年齢階級別では、例年と同様に6ヵ月～1歳が全体の77.5%と大部分を占めた。



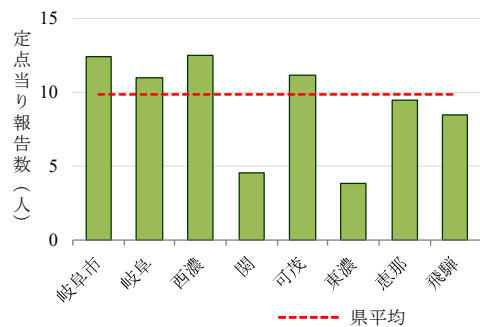
週別報告数 過去5年間の平均との比較



直近5年間の推移(全国との比較)



年齢階級別割合 (2023年累積)



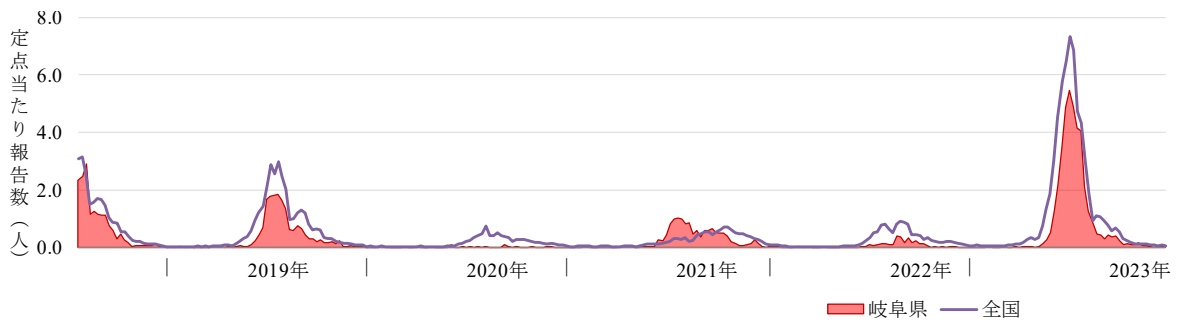
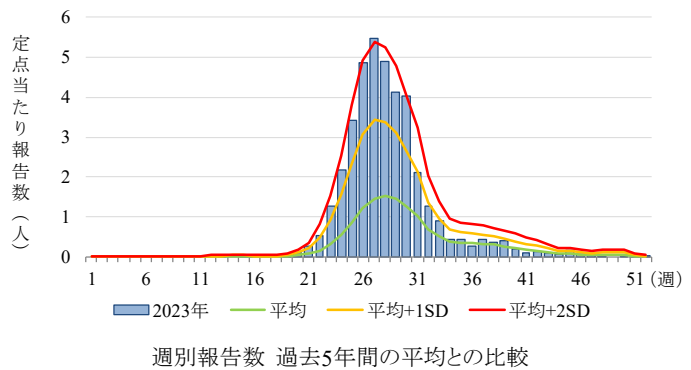
保健所別定点当たり報告数 (2023年累積)

i. ヘルパンギーナ

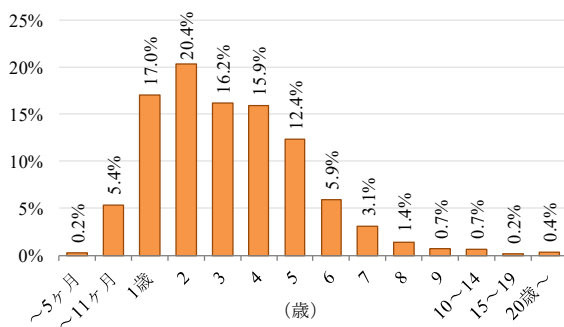
患者情報

2023年の累積患者報告数は2,070人（定点当たり39.08人）で、前年（定点当たり2.83人）と比べて大幅に増加した。第27週（7/4～7/10）をピークとして、6月から8月にかけて大きな流行がみられた。

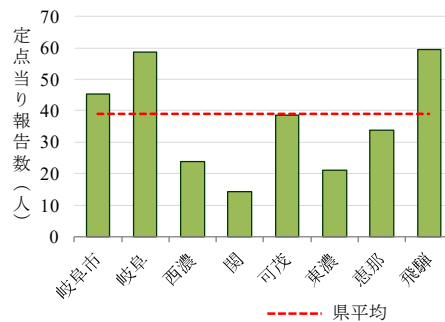
年齢階級別では、例年と同様に5歳以下が多かった。



直近5年間の推移(全国との比較)



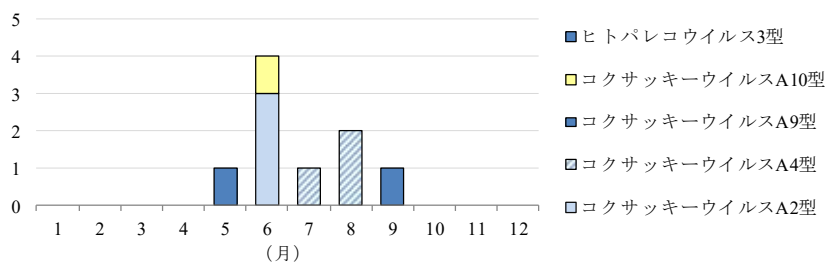
年齢階級別割合 (2023年累積)



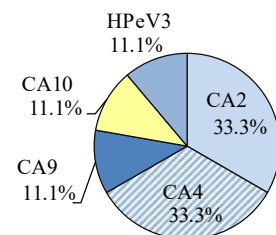
保健所別定点当たり報告数 (2023年累積)

病原体情報

ヘルパンギーナ患者12例の検体を検査した結果、9例からウイルスが検出された。その内訳は、コクサッキーウイルスA2型、同A4型が各3例、コクサッキーウイルスA9型、同A10型、ヒトパレコウイルス3型が各1例であった。



月別検出状況

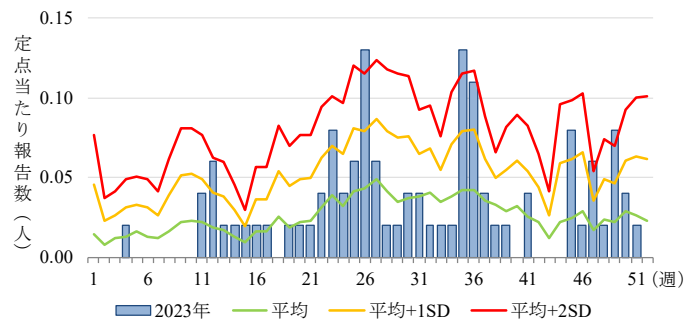


検出割合 (2023年累積、n=9)

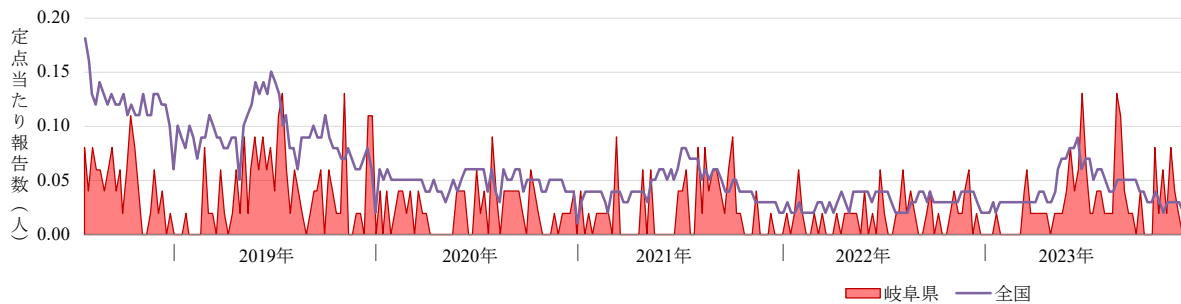
j. 流行性耳下腺炎

患者情報

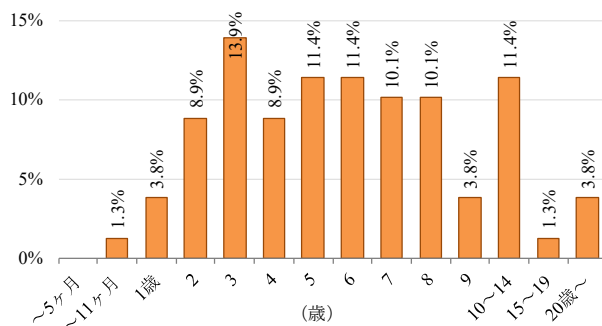
2023年の累積患者報告数は79人（定点当たり1.49人）で、前年（定点当たり0.83人）より増加した。2016～2017年の流行が収束して以降、患者報告数は少なくなっている。



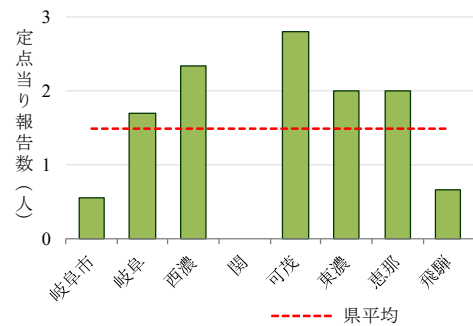
週別報告数 過去5年間の平均との比較



直近5年間の推移(全国との比較)



年齢階級別割合 (2023年累積)



保健所別定点当たり報告数 (2023年累積)

病原体情報

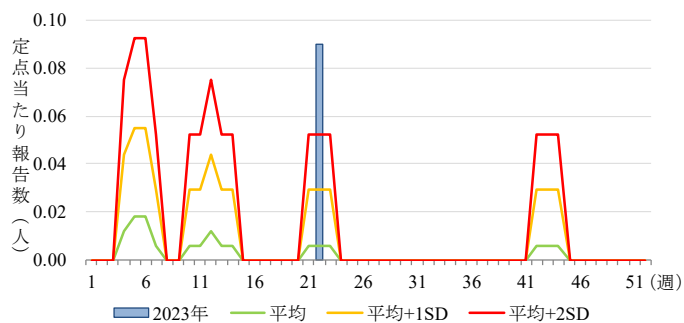
流行性耳下腺炎患者1例の検体を検査した結果、病原体は不検出であった。

(3)眼科定点

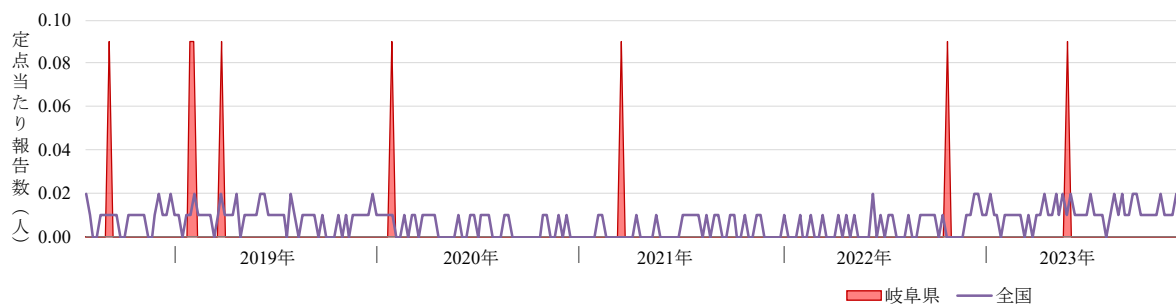
a. 急性出血性結膜炎

患者情報

2023年の累積患者報告数は1例（定点当たり0.09人）であった。患者は70歳以上が1例であった。直近5年では、2019年に3人、2020～2022年に各1人の報告があったのみで、流行はみられていない。



週別報告数 過去5年間の平均との比較



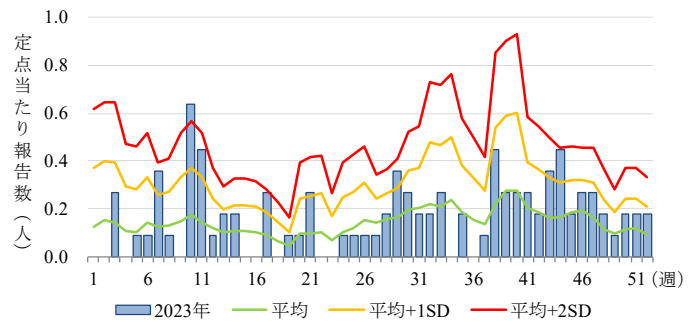
直近5年間の推移(全国との比較)

b. 流行性角結膜炎

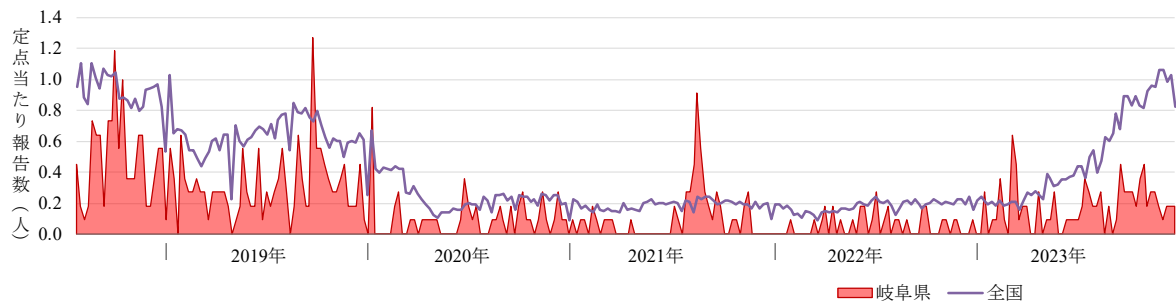
患者情報

2023年の累積患者報告数は100人（定点当たり9.09人）で、前年（定点当たり2.91人）と比べて増加した。年間を通して散発し、大きな流行は見られなかった。

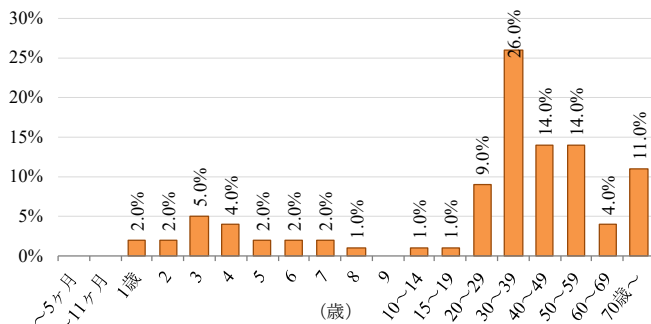
年齢階級別では、例年と同じく19歳以下の若年齢層が少なく、成人では30歳代が最も多かった。



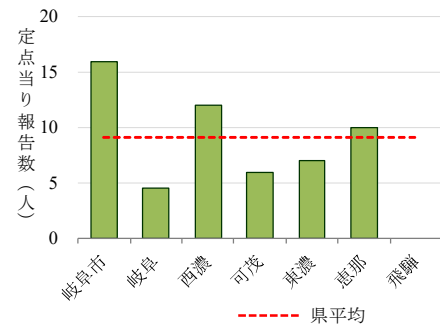
週別報告数 過去5年間の平均との比較



直近5年間の推移（全国との比較）



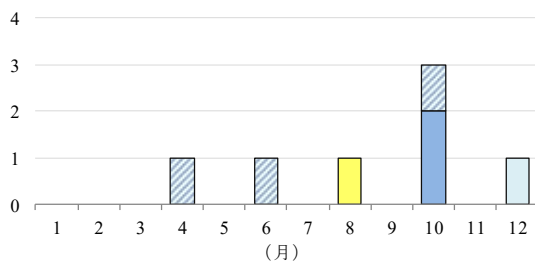
年齢階級別割合（2023年累積）



保健所別定点当たり報告数（2023年累積）

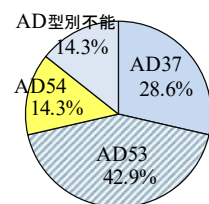
病原体情報

流行性角結膜炎患者7例の検体を検査した結果、7例全てからアデノウイルスが検出された。その内訳は、37型が2例、53型が検3例、54型が1例で、型別不能が1例であった。



月別検出状況

- アデノウイルス型別不能
- アデノウイルス54型
- アデノウイルス53型
- アデノウイルス37型



検出割合（2023年累積、n=7）

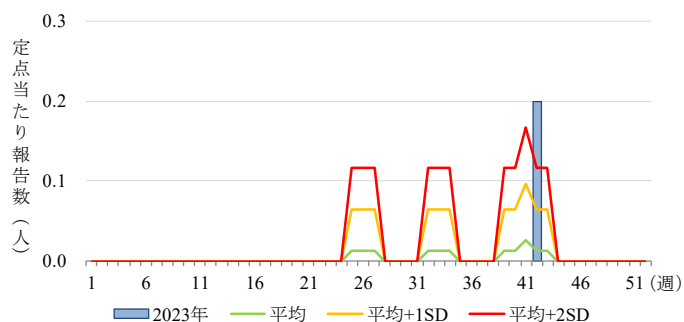
(4) 基幹定点

a. 細菌性髄膜炎（髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。）

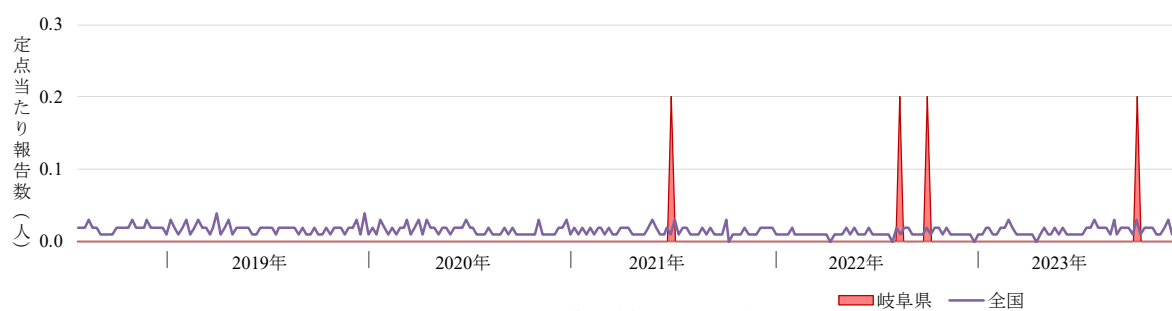
患者情報

2023年の累積患者報告数は1人（定点当たり0.20人）

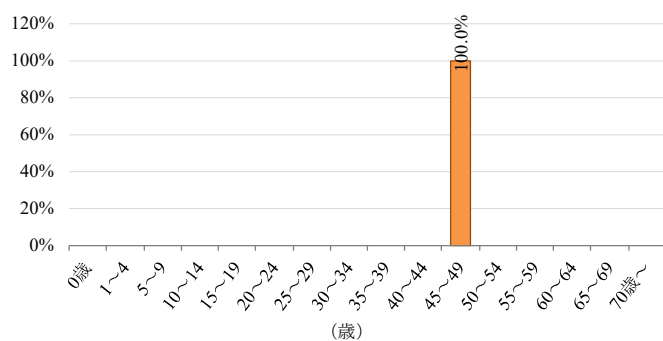
2013年4月1日に髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因とする髄膜炎が全数把握対象の五類感染症に指定され本疾患の対象外となって以降、本疾患の患者報告数は少ない。



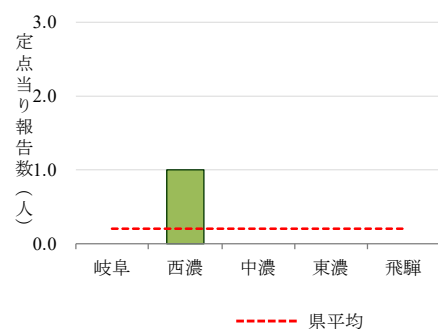
週別報告数 過去5年間の平均との比較



直近5年間の推移(全国との比較)



年齢階級別割合 (2023年累積)



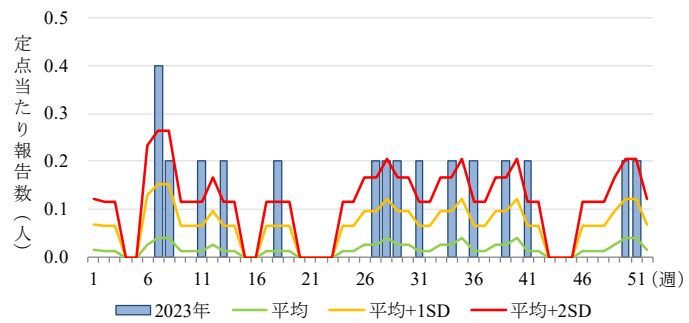
圏域別定点当たり報告数 (2023年累積)

b. 無菌性髄膜炎

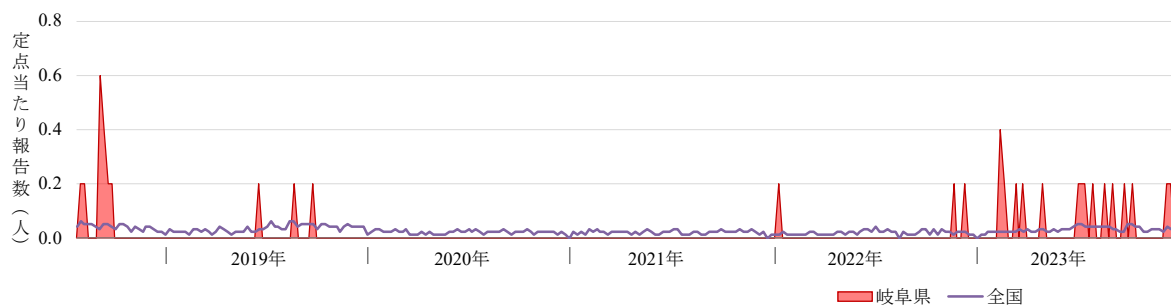
患者情報

2023年の累積患者報告数は16人（定点当たり3.20人）で、前年（定点当たり0.60人）と比べて増加した。

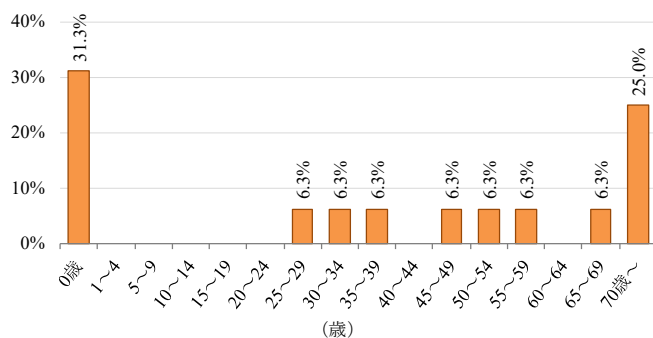
年齢階級別では、0歳が5例（33.3%）と最も多かった。



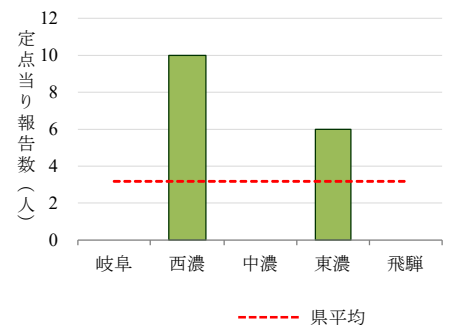
週別報告数 過去5年間の平均との比較



直近5年間の推移(全国との比較)



年齢階級別割合（2023年累積）



圏域別定点当たり報告数（2023年累積）

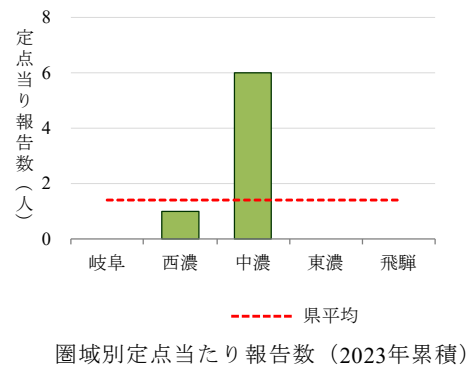
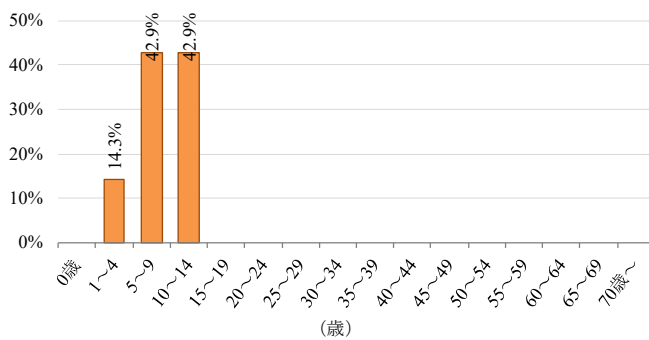
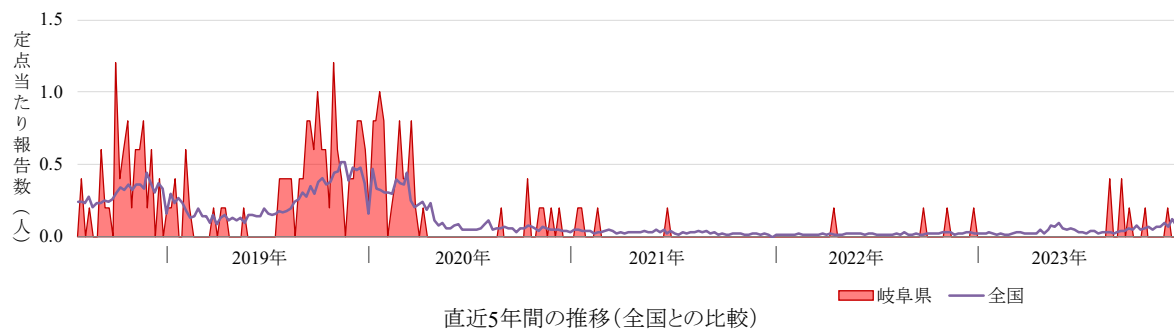
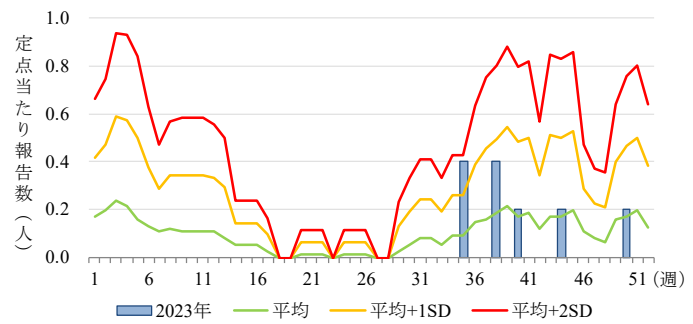
病原体情報

無菌性髄膜炎患者8例の検体を検査した結果、2例からウイルスが検出された。その内訳は、ヒトパレコウイルス3型が1例、ライノウイルスA102型が1例であった。

c. マイコプラズマ肺炎

患者情報

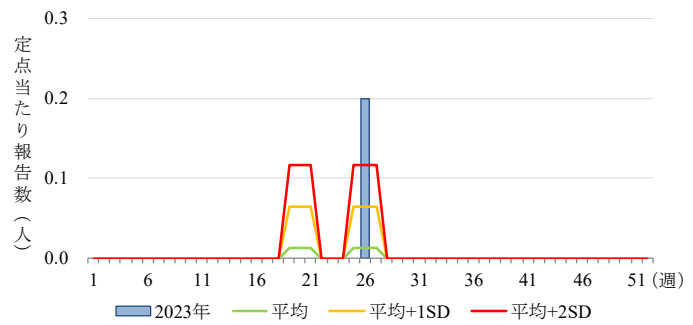
2023年の累積患者報告数は7人（定点当たり1.40人）と年間を通じて少なかったが、前年（定点当たり0.8人）より増加した。



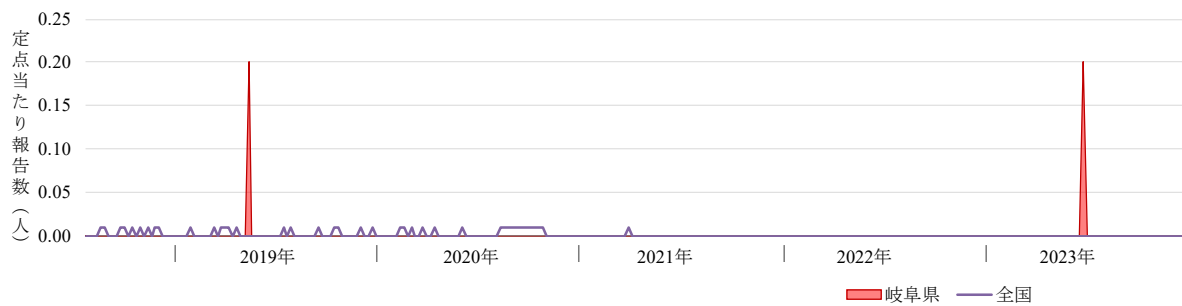
d. クラミジア肺炎（オウム病を除く。）

患者情報

2023年の患者報告数は1例（定点当たり0.20人）であった。2022年までの過去5年間、県内での患者の報告は2019年の1例のみで、全国でも低いレベルで推移している。



週別報告数 過去5年間の平均との比較

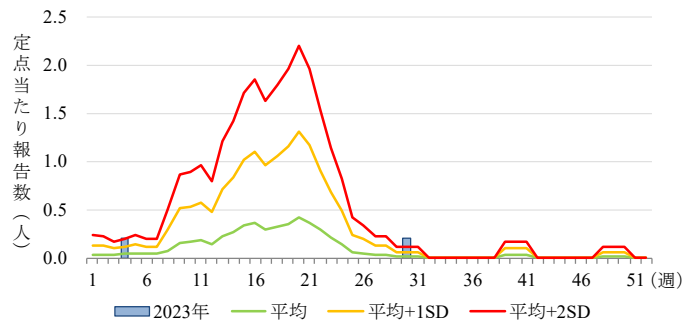


直近5年間の推移(全国との比較)

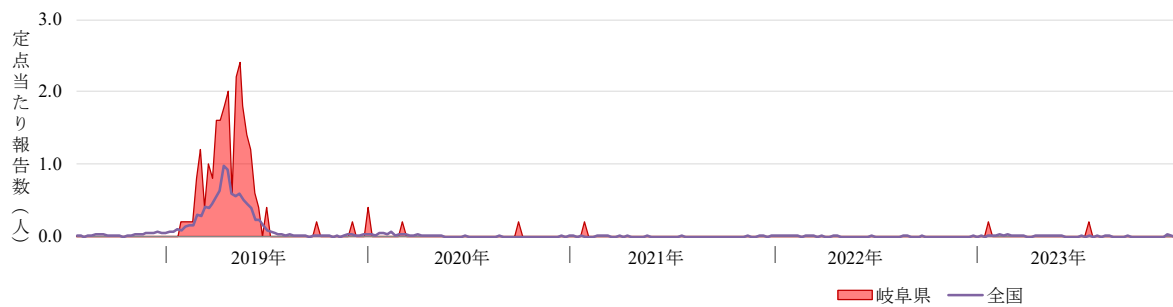
e. 感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る。）

患者情報

2023年の累積患者報告数は2例（定点当たり0.40人）であった。



週別報告数 過去5年間の平均との比較

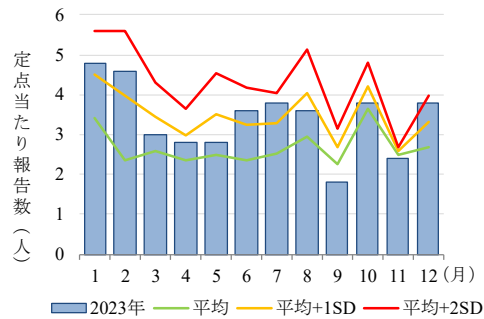


直近5年間の推移(全国との比較)

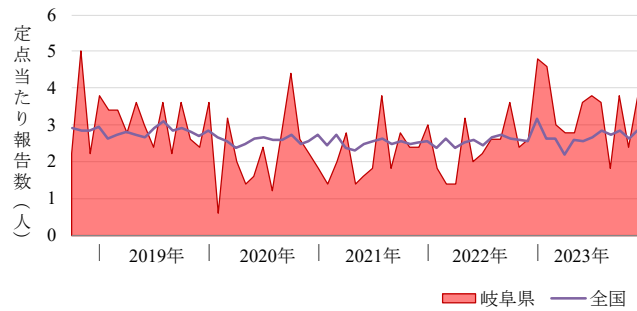
f. メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

患者情報

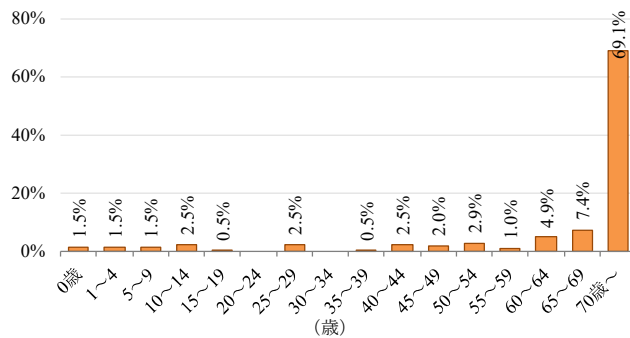
2023年の累積患者報告数は204人（定点当たり40.80人）で、前年（定点当たり28.80人）よりも増加した。年齢階級別では、例年と同様に高齢者が多く70歳以上が全体の69.1%を占めた。



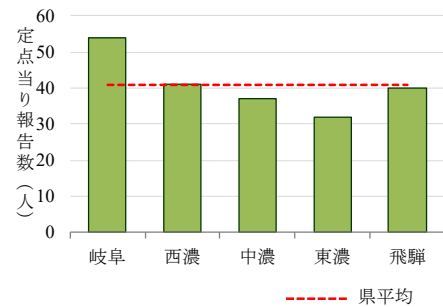
月別報告数 過去5年間の平均との比較



直近5年間の推移(全国との比較)



年齢階級別割合 (2023年累積)

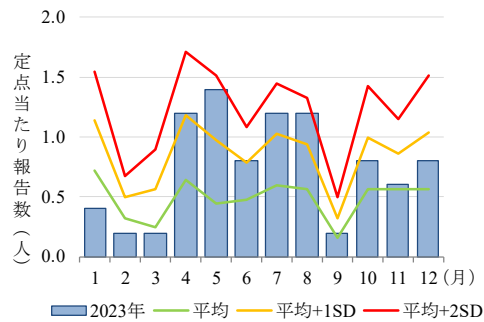


圏域別定点当たり報告数 (2023年累積)

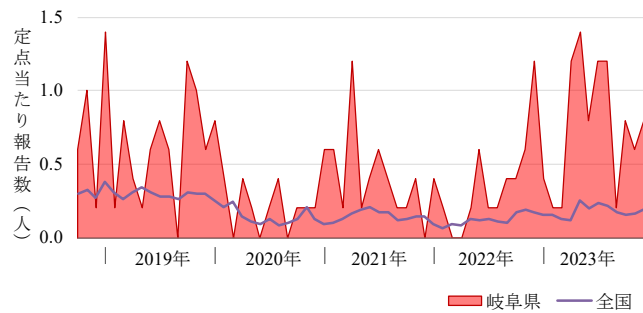
g. ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

患者情報

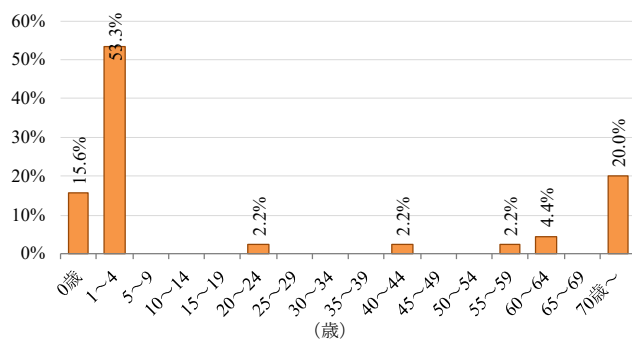
2023年の累積患者報告数は45人（定点当たり9.00人）で、前年（定点当たり4.40人）と比べて増加した。年齢階級別では、1～4歳（53.3%）と70歳以上（20.0%）が多かった。



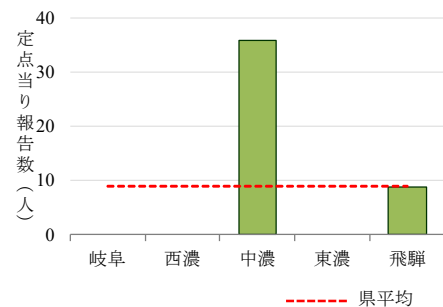
月別報告数 過去5年間の平均との比較



直近5年間の推移(全国との比較)



年齢階級別割合（2023年累積）

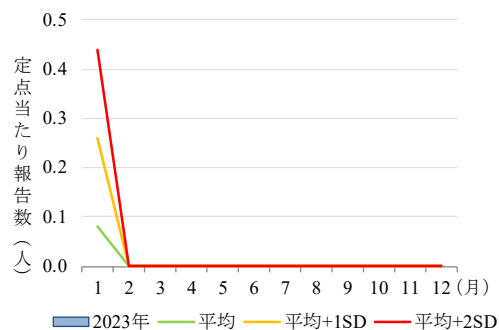


圏域別定点当たり報告数（2023年累積）

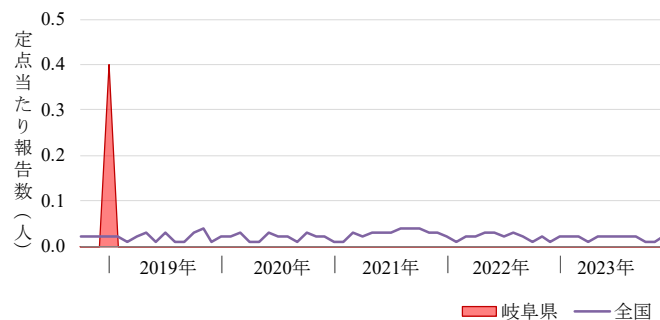
h. 薬剤耐性緑膿菌感染症

患者情報

2023年の患者報告はなかった。



月別報告数 過去5年間の平均との比較



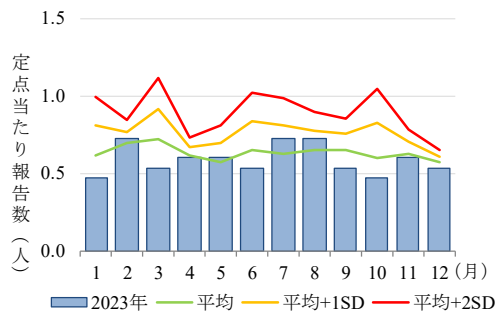
直近5年間の推移(全国との比較)

(5) 性感染症定点

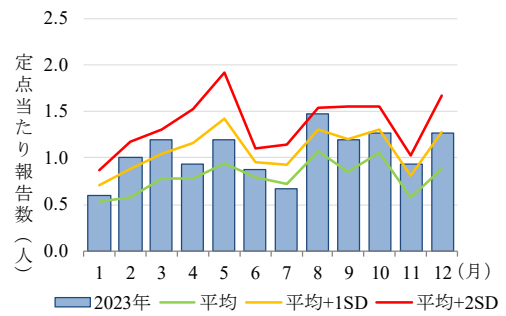
a. 性器クラミジア感染症

患者情報

2023年の累積患者報告数は男性106人（定点当たり7.07人）、女性189人（定点当たり12.60人）で、前年（男性：定点当たり7.20人、女性：定点当たり10.87人）と比べて男性は同程度、女性は増加した。例年同様に男女ともに20歳代が多く、10歳代後半の患者も報告された。

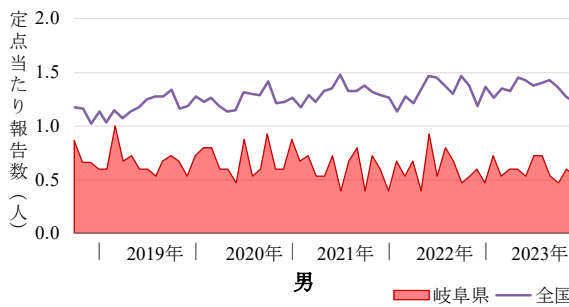


男

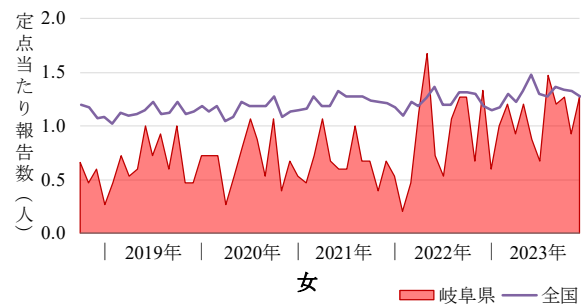


女

月別報告数 過去5年間の平均との比較

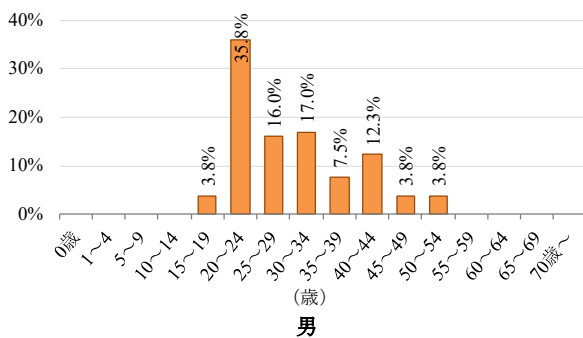


男

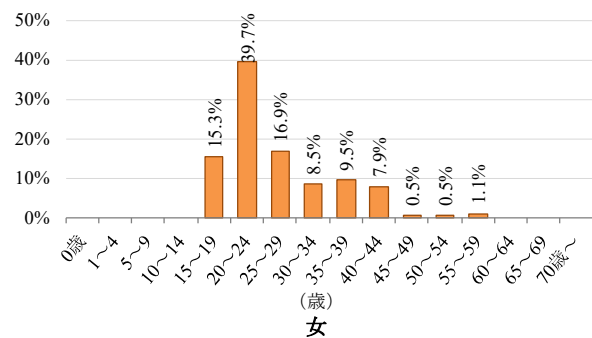


女

直近5年間の推移(全国との比較)

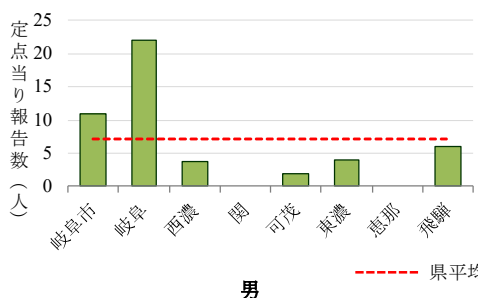


男

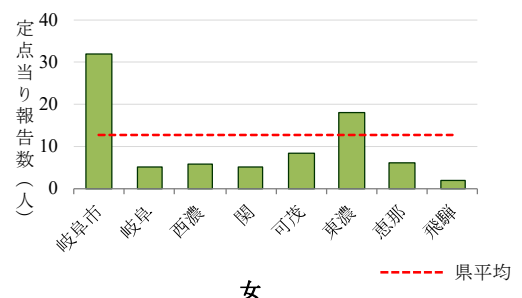


女

年齢階級別割合 (2023年累積)



男



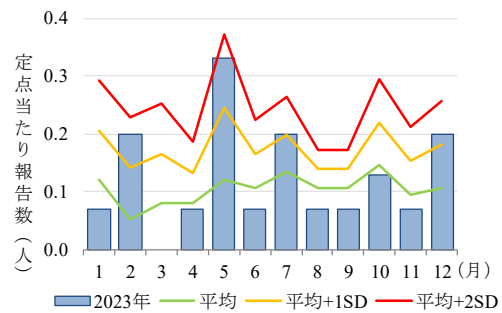
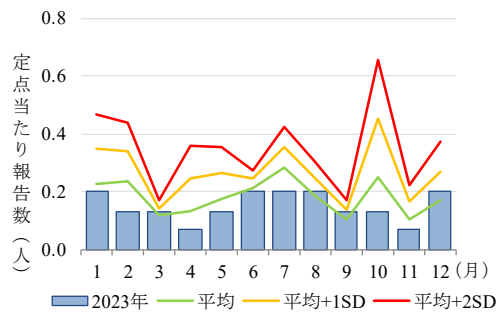
女

保健所別定点当たり報告数 (2023年累積)

b. 性器ヘルペスウイルス感染症

患者情報

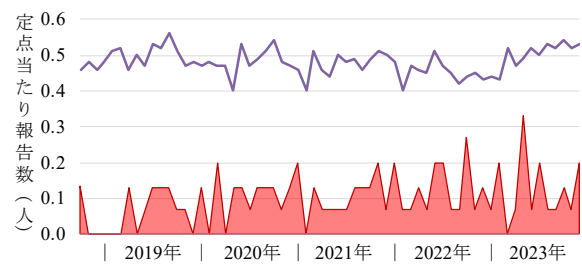
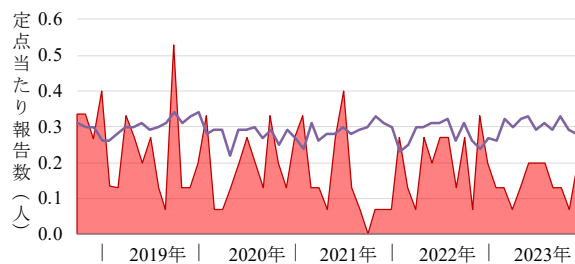
2023年の累積患者報告数は男性27人（定点当たり1.80人）、女性22人（定点当たり1.47人）で、前年（男性：定点当たり2.33人、女性：定点当たり1.53人）と比べて男性は若干減少し、女性は同程度であった。男性では20歳代から40歳代前半、女性では20歳代が多かった。



男

女

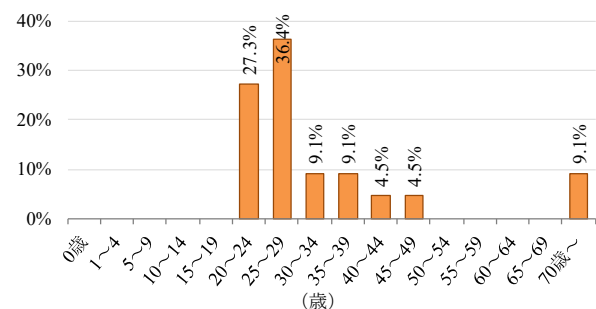
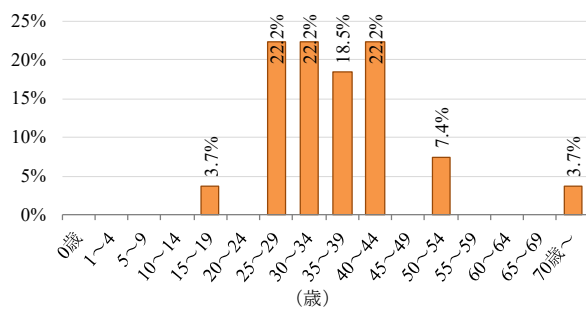
月別報告数 過去5年間の平均との比較



男

女

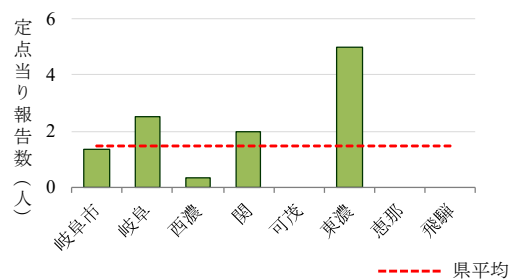
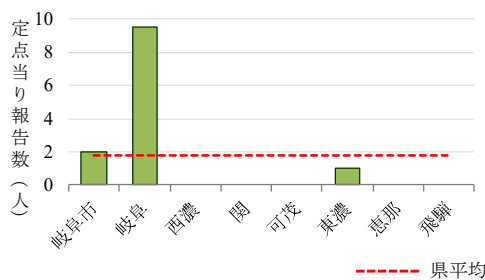
直近5年間の推移(全国との比較)



男

女

年齢階級別割合 (2023年累積)



男

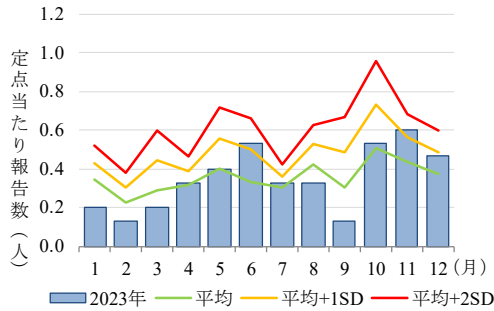
女

保健所別定点当たり報告数 (2023年累積)

c. 尖圭コンジローマ

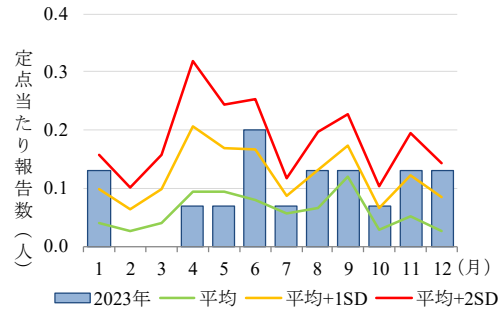
患者情報

2023年の累積患者報告数は男性63人（定点当たり4.20人）、女性17人（定点当たり1.13人）で、前年（男性：定点当たり3.67人、女性：定点当たり0.27人）と比べて男女ともに増加した。年齢階級別では、男性は20歳代から40歳代が、女性は20歳代が多かった。

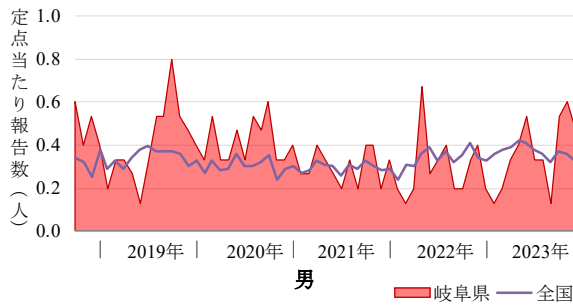


男

月別報告数 過去5年間の平均との比較

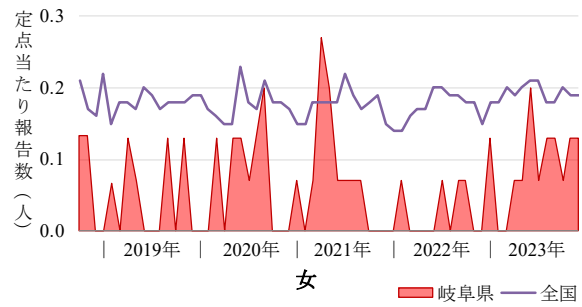


女

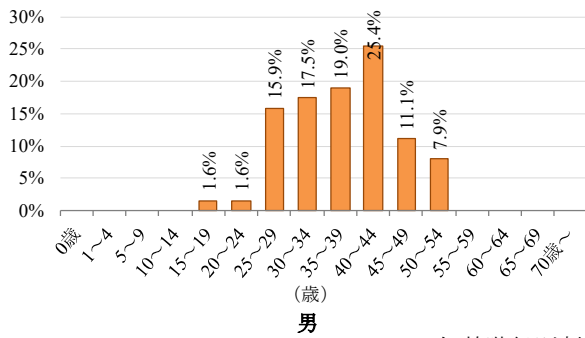


男

直近5年間の推移(全国との比較)

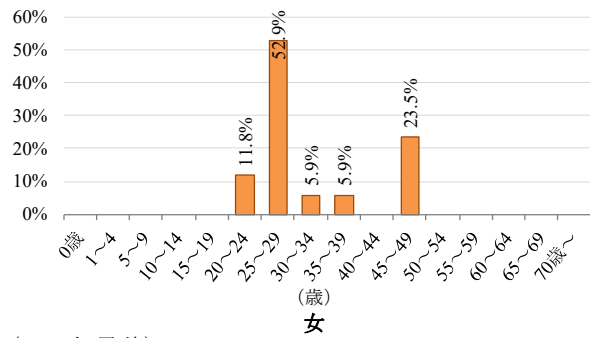


女

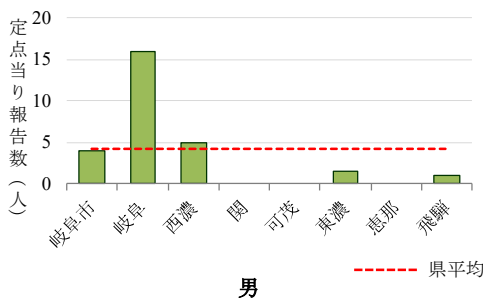


男

年齢階級別割合 (2023年累積)

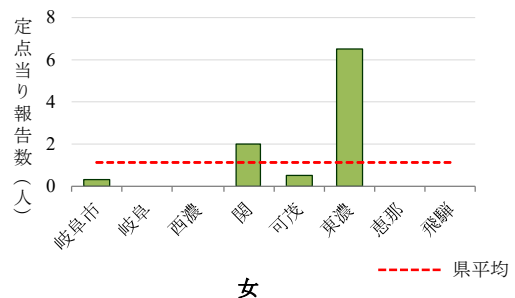


女



男

保健所別定点当たり報告数 (2023年累積)

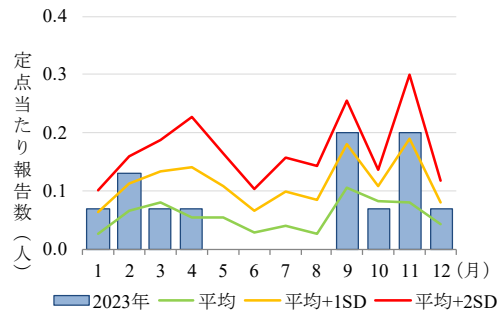
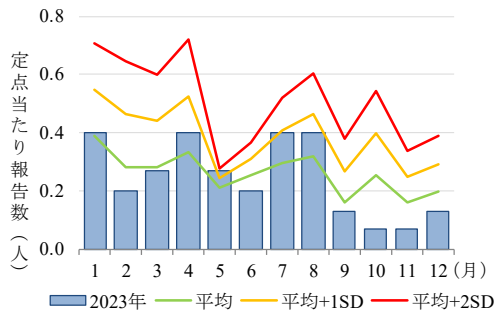


女

d. 淋菌感染症

患者情報

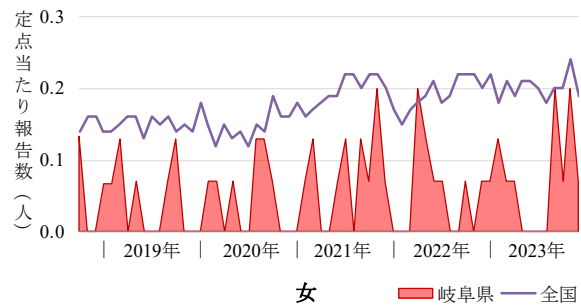
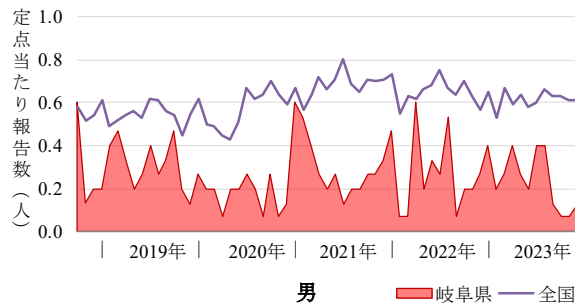
2023年の累積患者報告数は男性44人（定点当たり2.93人）、女性13人（定点当たり0.87人）で、前年（男性：定点当たり3.27人、女性：定点当たり0.60人）と比べて男性は減少、女性は増加した。男女ともに20歳代前半が多く、女性では10代後半の患者も多かった。



男

月別報告数 過去5年間の平均との比較

女



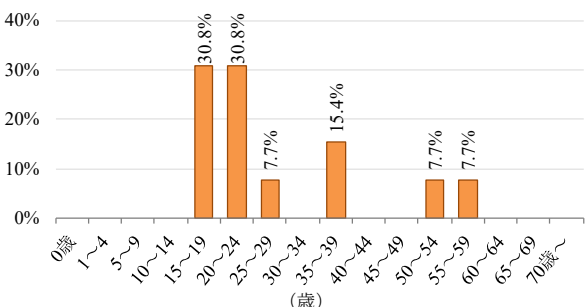
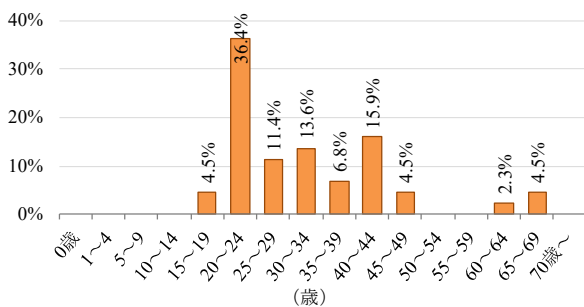
男

岐阜県 全国

女

岐阜県 全国

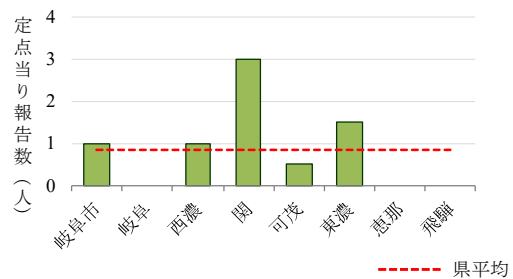
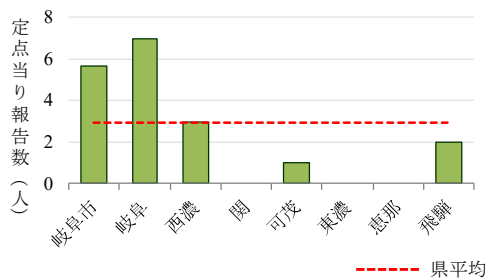
直近5年間の推移(全国との比較)



男

年齢階級別割合 (2023年累積)

女



男

保健所別定点当たり報告数 (2023年累積)

女

県平均

3 感染症法第 14 条第 1 項に規定する厚生労働省令で定める疑似症
2023 年、疑似症の報告はなかった。

集計表

表 1	全数把握対象感染症	年別患者報告数
表 2	〃	性・年齢階級別患者報告数
表 3	〃	保健所別患者報告数
表 4	定点把握対象感染症	週/月別患者報告数・定点当たり報告数
表 5	〃	年齢階級別患者報告数・定点当たり報告数
表 6	〃	保健所別患者報告数・定点当たり報告数
表 7	病原体検出状況	

表1 全数把握対象感染症 年別患者報告数

類型	疾患名	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
1類	エボラ出血熱	-	-	-	-	-
	クリミア・コンゴ出血熱	-	-	-	-	-
	痘そう	-	-	-	-	-
	南米出血熱	-	-	-	-	-
	ベスト	-	-	-	-	-
	マールブルグ病	-	-	-	-	-
	ラッサ熱	-	-	-	-	-
2類	急性灰白髄炎	-	-	-	-	-
	結核	402	347	307	276	255
	ジフテリア	-	-	-	-	-
	重症急性呼吸器症候群	-	-	-	-	-
	中東呼吸器症候群	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ（H5N1）	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ（H7N9）	-	-	-	-	-
3類	コレラ	-	-	-	-	-
	細菌性赤痢	-	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌感染症	102	25	45	44	46
	腸チフス	-	-	-	-	-
	バラチフス	-	-	-	2	-
4類	E型肝炎	7	1	6	4	5
	ウエストナイル熱	-	-	-	-	-
	A型肝炎	10	1	1	3	4
	エキノコックス症	-	-	1	-	-
	エムボックス	-	-	-	-	-
	黄熱	-	-	-	-	-
	オウム病	-	-	-	-	-
	オムスク出血熱	-	-	-	-	-
	回帰熱	-	-	-	-	-
	キャサヌル森林病	-	-	-	-	-
	Q熱	-	-	-	-	-
	狂犬病	-	-	-	-	-
	コクシジオイデス症	-	-	-	-	-
	ジカウイルス感染症	-	-	-	-	-
	重症熱性血小板減少症候群	-	-	-	-	-
	腎症候性出血熱	-	-	-	-	-
	西部ウマ脳炎	-	-	-	-	-
	ダニ媒介脳炎	-	-	-	-	-
	炭疽	-	-	-	-	-
	チクングニア熱	-	-	-	-	-
	つつが虫病	12	23	28	13	23
	デング熱	6	-	1	1	1
	東部ウマ脳炎	-	-	-	-	-
	鳥インフルエンザ（H5N1を除く）	-	-	-	-	-
	ニパウイルス感染症	-	-	-	-	-
	日本紅斑熱	-	-	1	-	-
	日本脳炎	-	-	-	-	-
	ハンタウイルス肺症候群	-	-	-	-	-
	Bウイルス病	-	-	-	-	-
	鼻疽	-	-	-	-	-
	ブルセラ症	-	-	-	1	-
	ベネズエラウマ脳炎	-	-	-	-	-
	ヘンドラウイルス感染症	-	-	-	-	-
	発しんチフス	-	-	-	-	-
	ボツリヌス症	-	-	-	-	-
	マラリア	-	-	-	-	1
	野兎病	-	-	-	-	-
	ライム病	-	1	-	-	-
	リッサウイルス感染症	-	-	-	-	-
	リフトバレー熱	-	-	-	-	-
類鼻疽	-	-	-	-	-	
レジオネラ症	55	41	55	50	65	
レプトスピラ症	-	-	-	-	-	
ロッキー山紅斑熱	-	-	-	-	-	

表1 (続き) 全数把握対象感染症 年別患者報告数

類型	疾患名	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
5類	アメーバ赤痢	15	8	3	5	2
	ウイルス性肝炎	-	2	2	-	3
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	23	18	14	15	14
	急性弛緩性麻痺	1	2	-	-	1
	急性脳炎	5	1	1	1	7
	クリプトスポリジウム症	-	-	-	-	-
	クロイツフェルト・ヤコブ病	2	2	1	-	1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	19	10	7	6	18
	後天性免疫不全症候群	14	16	14	7	15
	ジアルジア症	3	-	-	2	1
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	7	18	4	3	14
	侵襲性髄膜炎菌感染症	2	-	-	-	-
	侵襲性肺炎球菌感染症	59	35	37	22	31
	水痘(入院例に限る)	10	8	4	3	7
	先天性風しん症候群	-	-	-	-	-
	梅毒	77	61	81	133	143
	播種性クリプトコックス症	1	4	5	4	2
	破傷風	5	2	4	1	3
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	-	-	-	-	-
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	-	-	-	-	-
百日咳	194	47	6	2	22	
風しん	3	1	-	-	-	
麻しん	8	-	-	-	-	
薬剤耐性アシネトバクター感染症	-	-	-	-	-	
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症	-	2,339	16,602	432,065	*96,905

*2023年19週(5/8)から定点に変更されたため18週(5/7)までのデータ

表2 全数把握対象感染症性・年齢階級別患者報告数 -2023年- (報告のあった疾患)
(男女計)

類型	疾患名	総数	0歳	1~4	5~9	10~14	15~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80~89	90歳~
2類	結核	255	5	-	-	1	9	51	24	10	18	14	37	59	27
3類	腸管出血性大腸菌感染症	46	-	1	6	4	1	13	4	8	1	5	3	-	-
4類	E型肝炎	5	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	2	1	-
	A型肝炎	4	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	2	-
	つつが虫病	23	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	15	6	-
	デング熱	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	マラリア	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	レジオネラ症	65	-	-	-	-	-	1	1	7	7	11	23	13	2
5類	アメーバ赤痢	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
	ウイルス性肝炎	3	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	1
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	5	3	3
	急性弛緩性麻痺	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	急性脳炎	7	1	3	1	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	18	-	1	-	-	-	-	-	2	-	3	5	6	1
	後天性免疫不全症候群(HIV感染症を含む)	15	-	-	-	-	-	5	3	4	1	2	-	-	-
	ジアルジア症	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	14	1	2	1	-	-	-	-	1	-	2	3	2	2
	侵襲性肺炎球菌感染症	31	1	4	-	-	-	-	-	-	1	2	8	11	4
	水痘(入院例)	7	-	-	-	-	1	2	1	-	-	-	3	-	-
	梅毒	143	-	1	-	-	4	42	26	33	26	10	-	-	1
	播種性クリプトコックス症	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-
破傷風	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	
百日咳	22	2	9	6	3	-	-	-	1	-	1	-	-	-	
類型	疾患名	総数													
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症	*96,905													

*2023年19週(5/8)から定点に変更されたため18週(5/7)までのデータ

表2 (続き) 全数把握対象感染症性・年齢階級別患者報告数 -2023年- (報告のあった疾患)
(男性)

類型	疾患名	総数	0歳	1~4	5~9	10~14	15~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80~89	90歳~
2類	結核	116	2	-	-	-	3	14	11	6	5	7	22	36	10
3類	腸管出血性大腸菌感染症	16	-	-	1	3	-	6	-	4	-	1	1	-	-
4類	E型肝炎	4	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	1	-
	A型肝炎	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	つつが虫病	16	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	9	5	-
	デング熱	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	マラリア	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	レジオネラ症	57	-	-	-	-	-	-	1	6	7	10	23	10	-
5類	アメーバ赤痢	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
	ウイルス性肝炎	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	5	1	3
	急性弛緩性麻痺	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	急性脳炎	7	1	3	1	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	6	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	2	1	-
	後天性免疫不全症候群(HIV感染症を含む)	13	-	-	-	-	-	4	3	3	1	2	-	-	-
	ジアルジア症	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	8	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1	3	1	1
	侵襲性肺炎球菌感染症	19	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1	8	6	1
	水痘(入院例)	5	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	2	-	-
	梅毒	99	-	1	-	-	1	25	18	22	23	9	-	-	-
	播種性クリプトコックス症	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-
破傷風	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	
百日咳	11	2	4	2	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	

(女性)

類型	疾患名	総数	0歳	1~4	5~9	10~14	15~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80~89	90歳~
2類	結核	139	3	-	-	1	6	37	13	4	13	7	15	23	17
3類	腸管出血性大腸菌感染症	30	-	1	5	1	1	7	4	4	1	4	2	-	-
4類	E型肝炎	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	A型肝炎	3	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2	-
	つつが虫病	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	1	-
	デング熱	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	マラリア	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	レジオネラ症	8	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	-	3	2
5類	アメーバ赤痢	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ウイルス性肝炎	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-
	急性弛緩性麻痺	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	急性脳炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	クロイツフェルト・ヤコブ病	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	12	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	3	5	1
	後天性免疫不全症候群(HIV感染症を含む)	2	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-
	ジアルジア症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	6	-	1	1	-	-	-	-	1	-	1	-	1	1
	侵襲性肺炎球菌感染症	12	1	1	-	-	-	-	-	-	1	1	-	5	3
	水痘(入院例)	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-
	梅毒	44	-	-	-	-	3	17	8	11	3	1	-	-	1
	播種性クリプトコックス症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
破傷風	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
百日咳	11	-	5	4	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	

表3 全数把握対象感染症 保健所別患者報告数 -2023年- (報告のあった疾患)

類型	疾患名	総数	岐阜市	岐阜	西濃	関	可茂	東濃	恵那	飛騨
2類	結核	255	53	45	48	14	16	37	19	23
3類	腸管出血性大腸菌感染症	46	14	10	10	2	1	3	1	5
4類	E型肝炎	5	2	2	1	-	-	-	-	-
	A型肝炎	4	4	-	-	-	-	-	-	-
	つつが虫病	23	6	-	3	7	4	1	-	2
	デング熱	1	-	-	-	-	1	-	-	-
	マラリア	1	1	-	-	-	-	-	-	-
	レジオネラ症	65	18	3	15	-	9	4	5	11
5類	アメーバ赤痢	2	1	-	-	-	-	1	-	-
	ウイルス性肝炎	3	-	-	1	-	-	1	-	1
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染	14	4	1	2	-	3	-	-	4
	急性弛緩性麻痺	1	-	-	-	-	-	-	-	1
	急性脳炎	7	2	-	1	-	1	2	-	1
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	1	-	-	-	-	-	-	-
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	18	6	1	5	3	2	1	-	-
	後天性免疫不全症候群 (H I V感染症)	15	10	2	1	-	-	-	1	1
	ジアルジア症	1	-	-	-	-	-	1	-	-
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	14	5	2	4	-	-	2	1	-
	侵襲性肺炎球菌感染症	31	8	1	9	1	4	5	-	3
	水痘 (入院例)	7	5	0	0	0	0	1	1	0
	梅毒	143	59	21	23	2	7	19	5	7
	播種性クリプトコックス症	2	0	0	0	0	0	1	1	0
	破傷風	3	1	1	0	1	0	0	0	0
百日咳	22	1	17	2	0	1	0	1	0	

表4-1 定点把握対象感染症 週別患者報告数・定点当たり報告数 -2023年- (インフルエンザ/COVID-19定点・小児科定点)

インフルエンザ/COVID-19定点			小児科定点										
週	期間	定点数	インフルエンザ		COVID-19		定点数	RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	
			報告数	定点当	報告数	定点当		報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当
1	1/2~1/8	87	255	2.93	-	-	53	5	0.09	4	0.08	5	0.09
2	1/9~1/15	87	350	4.02	-	-	53	4	0.08	8	0.15	3	0.06
3	1/16~1/22	87	297	3.41	-	-	53	2	0.04	7	0.13	8	0.15
4	1/23~1/29	87	371	4.26	-	-	53	1	0.02	8	0.15	2	0.04
5	1/30~2/5	87	374	4.30	-	-	53	1	0.02	8	0.15	8	0.15
6	2/6~2/12	87	388	4.46	-	-	53	6	0.11	7	0.13	2	0.04
7	2/13~2/19	87	274	3.15	-	-	53	10	0.19	7	0.13	6	0.11
8	2/20~2/26	87	268	3.08	-	-	53	11	0.21	15	0.28	12	0.23
9	2/27~3/5	87	289	3.32	-	-	53	4	0.08	6	0.11	6	0.11
10	3/6~3/12	87	335	3.85	-	-	53	8	0.15	11	0.21	7	0.13
11	3/13~3/19	87	342	3.93	-	-	53	6	0.11	13	0.25	10	0.19
12	3/20~3/26	87	278	3.20	-	-	53	10	0.19	7	0.13	9	0.17
13	3/27~4/2	85	201	2.36	-	-	51	12	0.24	7	0.14	17	0.33
14	4/3~4/9	87	158	1.82	-	-	53	23	0.43	7	0.13	18	0.34
15	4/10~4/16	87	125	1.44	-	-	53	30	0.57	12	0.23	27	0.51
16	4/17~4/23	87	90	1.03	-	-	53	45	0.85	10	0.19	25	0.47
17	4/24~4/30	87	59	0.68	-	-	53	44	0.83	26	0.49	19	0.36
18	5/1~5/7	87	115	1.32	-	-	53	56	1.06	10	0.19	24	0.45
19	5/8~5/14	87	74	0.85	301	3.46	53	59	1.11	29	0.55	35	0.66
20	5/15~5/21	87	82	0.94	412	4.74	53	88	1.66	26	0.49	49	0.92
21	5/22~5/28	87	79	0.91	331	3.80	53	120	2.26	29	0.55	50	0.94
22	5/29~6/4	87	80	0.92	461	5.30	53	140	2.64	17	0.32	49	0.92
23	6/5~6/11	87	54	0.62	478	5.49	53	218	4.11	29	0.55	70	1.32
24	6/12~6/18	87	47	0.54	508	5.84	53	244	4.60	19	0.36	68	1.28
25	6/19~6/25	87	48	0.55	648	7.45	53	253	4.77	21	0.40	67	1.26
26	6/26~7/2	87	14	0.16	736	8.46	53	266	5.02	21	0.40	102	1.92
27	7/3~7/9	87	18	0.21	953	10.95	53	276	5.21	15	0.28	82	1.55
28	7/10~7/16	87	29	0.33	1,207	13.87	53	191	3.60	20	0.38	44	0.83
29	7/17~7/23	87	38	0.44	1,803	20.72	53	133	2.51	14	0.26	49	0.92
30	7/24~7/30	87	23	0.26	1,557	17.90	53	105	1.98	15	0.28	56	1.06
31	7/31~8/6	87	28	0.32	1,557	17.90	53	57	1.08	13	0.25	56	1.06
32	8/7~8/13	87	22	0.25	1,706	19.61	53	41	0.77	16	0.30	38	0.72
33	8/14~8/20	87	60	0.69	2,700	31.03	53	18	0.34	19	0.36	32	0.60
34	8/21~8/27	87	106	1.22	1,983	22.79	53	22	0.42	14	0.26	36	0.68
35	8/28~9/3	87	156	1.79	1,943	22.33	53	24	0.45	28	0.53	25	0.47
36	9/4~9/10	87	286	3.29	2,109	24.24	53	8	0.15	25	0.47	36	0.68
37	9/11~9/17	87	268	3.08	1,656	19.03	53	30	0.57	21	0.40	42	0.79
38	9/18~9/24	87	230	2.64	1,326	15.24	53	5	0.09	27	0.51	40	0.75
39	9/25~10/1	87	195	2.24	893	10.26	53	5	0.09	41	0.77	61	1.15
40	10/2~10/8	87	394	4.53	567	6.52	53	1	0.02	56	1.06	65	1.23
41	10/9~10/15	87	807	9.28	533	6.13	53	-	-	75	1.42	91	1.72
42	10/16~10/22	87	1,206	13.86	352	4.05	53	2	0.04	85	1.60	96	1.81
43	10/23~10/29	87	1,568	18.02	318	3.66	53	6	0.11	124	2.34	87	1.64
44	10/30~11/5	87	2,131	24.49	372	4.28	53	3	0.06	109	2.06	58	1.09
45	11/6~11/12	87	1,764	20.28	262	3.01	53	2	0.04	161	3.04	113	2.13
46	11/13~11/19	87	1,861	21.39	241	2.77	53	1	0.02	151	2.85	124	2.34
47	11/20~11/26	87	2,418	27.79	263	3.02	53	3	0.06	142	2.68	124	2.34
48	11/27~12/3	87	1,990	22.87	293	3.37	53	1	0.02	174	3.28	92	1.74
49	12/4~12/10	87	2,074	23.84	435	5.00	53	6	0.11	154	2.91	120	2.26
50	12/11~12/17	87	1,741	20.01	519	5.97	53	6	0.11	139	2.62	101	1.91
51	12/18~12/24	87	1,461	16.79	501	5.76	53	3	0.06	153	2.89	104	1.96
52	12/25~12/31	87	1,625	18.68	796	9.15	53	9	0.17	128	2.42	85	1.60
総数		-	27,546	316.76	30,720	353.26	-	2,624	49.55	2,283	43.11	2,555	48.24
週平均		-	529.73	6.09	590.77	6.79	-	50.46	0.95	43.90	0.83	49.13	0.93

表4-2 定点把握対象感染症 週別患者報告数・定点当たり報告数 -2023年- (小児科定点)

小児科定点												
			感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん	
週	期間	定点数	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当
1	1/3~1/9	53	56	1.06	-	-	2	0.04	1	0.02	5	0.09
2	1/10~1/16	53	137	2.58	1	0.02	-	-	-	-	8	0.15
3	1/17~1/23	53	160	3.02	-	-	-	-	-	-	14	0.26
4	1/24~1/30	53	218	4.11	1	0.02	1	0.02	-	-	4	0.08
5	1/31~2/6	53	199	3.75	-	-	2	0.04	-	-	10	0.19
6	2/7~2/13	53	235	4.43	1	0.02	-	-	-	-	6	0.11
7	2/14~2/20	53	224	4.23	1	0.02	1	0.02	-	-	7	0.13
8	2/21~2/27	53	218	4.11	1	0.02	3	0.06	-	-	8	0.15
9	2/28~3/6	53	242	4.57	-	-	1	0.02	1	0.02	11	0.21
10	3/7~3/13	53	226	4.26	-	-	2	0.04	-	-	4	0.08
11	3/14~3/20	53	272	5.13	2	0.04	2	0.04	-	-	10	0.19
12	3/21~3/27	53	208	3.92	3	0.06	4	0.08	-	-	11	0.21
13	3/28~4/3	51	142	2.78	3	0.06	4	0.08	-	-	9	0.18
14	4/4~4/10	53	172	3.25	4	0.08	2	0.04	-	-	10	0.19
15	4/11~4/17	53	174	3.28	2	0.04	5	0.09	-	-	8	0.15
16	4/18~4/24	53	267	5.04	1	0.02	5	0.09	-	-	9	0.17
17	4/25~5/1	53	252	4.75	2	0.04	4	0.08	-	-	10	0.19
18	5/2~5/8	53	239	4.51	2	0.04	2	0.04	-	-	14	0.26
19	5/9~5/15	53	311	5.87	1	0.02	2	0.04	1	0.02	15	0.28
20	5/16~5/22	53	380	7.17	7	0.13	4	0.08	3	0.06	12	0.23
21	5/23~5/29	53	389	7.34	-	-	1	0.02	-	-	6	0.11
22	5/30~6/5	53	370	6.98	4	0.08	13	0.25	1	0.02	13	0.25
23	6/6~6/12	53	371	7.00	3	0.06	3	0.06	3	0.06	11	0.21
24	6/13~6/19	53	301	5.68	3	0.06	13	0.25	-	-	12	0.23
25	6/20~6/26	53	191	3.60	4	0.08	32	0.60	-	-	19	0.36
26	6/27~7/3	53	219	4.13	5	0.09	32	0.60	4	0.08	19	0.36
27	7/4~7/10	53	226	4.26	4	0.08	29	0.55	1	0.02	11	0.21
28	7/11~7/17	53	139	2.62	3	0.06	26	0.49	4	0.08	15	0.28
29	7/18~7/24	53	133	2.51	2	0.04	12	0.23	1	0.02	11	0.21
30	7/25~7/31	53	134	2.53	4	0.08	17	0.32	2	0.04	10	0.19
31	8/1~8/7	53	95	1.79	3	0.06	7	0.13	-	-	7	0.13
32	8/8~8/14	53	102	1.92	2	0.04	18	0.34	-	-	13	0.25
33	8/15~8/21	53	88	1.66	4	0.08	15	0.28	-	-	9	0.17
34	8/22~8/28	53	84	1.58	4	0.08	9	0.17	-	-	14	0.26
35	8/29~9/4	53	137	2.58	4	0.08	22	0.42	-	-	5	0.09
36	9/5~9/11	53	100	1.89	4	0.08	26	0.49	4	0.08	11	0.21
37	9/12~9/18	53	105	1.98	2	0.04	14	0.26	3	0.06	8	0.15
38	9/19~9/25	53	66	1.25	1	0.02	24	0.45	-	-	12	0.23
39	9/26~10/2	53	114	2.15	1	0.02	32	0.60	-	-	9	0.17
40	10/3~10/9	53	101	1.91	4	0.08	17	0.32	-	-	13	0.25
41	10/10~10/16	53	105	1.98	5	0.09	16	0.30	-	-	10	0.19
42	10/17~10/23	53	130	2.45	3	0.06	15	0.28	-	-	8	0.15
43	10/24~10/30	53	113	2.13	4	0.08	7	0.13	-	-	8	0.15
44	10/31~11/6	53	104	1.96	5	0.09	8	0.15	1	0.02	8	0.15
45	11/7~11/13	53	126	2.38	6	0.11	3	0.06	1	0.02	8	0.15
46	11/14~11/20	53	154	2.91	4	0.08	9	0.17	-	-	9	0.17
47	11/21~11/27	53	116	2.19	7	0.13	10	0.19	-	-	12	0.23
48	11/28~12/4	53	169	3.19	7	0.13	2	0.04	-	-	9	0.17
49	12/5~12/11	53	182	3.43	3	0.06	10	0.19	-	-	5	0.09
50	12/12~12/18	53	176	3.32	4	0.08	13	0.25	1	0.02	9	0.17
51	12/19~12/25	53	205	3.87	2	0.04	8	0.15	1	0.02	11	0.21
52	12/26~1/1	53	201	3.79	4	0.08	5	0.09	1	0.02	11	0.21
総数		-	9,578	180.85	147	2.78	514	9.71	34	0.64	521	9.84
週平均		-	184.19	3.48	2.83	0.05	9.88	0.19	0.65	0.01	10.02	0.19

表4-3 定点把握対象感染症 週別患者報告数・定点当たり報告数 -2023年- (小児科定点・眼科定点)

小児科定点					眼科定点						
週	期間	定点数	ヘルパンギーナ		流行性 耳下腺炎		定点数	急性出血性 結膜炎		流行性 角結膜炎	
			報告数	定点当	報告数	定点当		報告数	定点当	報告数	定点当
1	1/3~1/9	53	-	-	-	-	11	-	-	-	-
2	1/10~1/16	53	-	-	-	-	11	-	-	-	-
3	1/17~1/23	53	-	-	-	-	11	-	-	3	0.27
4	1/24~1/30	53	-	-	1	0.02	11	-	-	-	-
5	1/31~2/6	53	-	-	-	-	11	-	-	1	0.09
6	2/7~2/13	53	1	0.02	-	-	11	-	-	1	0.09
7	2/14~2/20	53	-	-	-	-	11	-	-	4	0.36
8	2/21~2/27	53	-	-	-	-	11	-	-	1	0.09
9	2/28~3/6	53	-	-	-	-	11	-	-	-	-
10	3/7~3/13	53	1	0.02	-	-	11	-	-	7	0.64
11	3/14~3/20	53	-	-	2	0.04	11	-	-	5	0.45
12	3/21~3/27	53	-	-	3	0.06	11	-	-	1	0.09
13	3/28~4/3	51	2	0.04	1	0.02	11	-	-	2	0.18
14	4/4~4/10	53	-	-	1	0.02	11	-	-	2	0.18
15	4/11~4/17	53	1	0.02	1	0.02	11	-	-	-	-
16	4/18~4/24	53	2	0.04	1	0.02	11	-	-	-	-
17	4/25~5/1	53	1	0.02	1	0.02	11	-	-	3	0.27
18	5/2~5/8	53	-	-	-	-	11	-	-	-	-
19	5/9~5/15	53	2	0.04	1	0.02	11	-	-	1	0.09
20	5/16~5/22	53	6	0.11	1	0.02	11	-	-	1	0.09
21	5/23~5/29	53	14	0.26	1	0.02	11	-	-	3	0.27
22	5/30~6/5	53	28	0.53	2	0.04	11	1	0.09	-	-
23	6/6~6/12	53	68	1.28	4	0.08	11	-	-	-	-
24	6/13~6/19	53	115	2.17	2	0.04	11	-	-	1	0.09
25	6/20~6/26	53	182	3.43	3	0.06	11	-	-	1	0.09
26	6/27~7/3	53	258	4.87	7	0.13	11	-	-	1	0.09
27	7/4~7/10	53	290	5.47	3	0.06	11	-	-	1	0.09
28	7/11~7/17	53	260	4.91	1	0.02	11	-	-	2	0.18
29	7/18~7/24	53	219	4.13	1	0.02	11	-	-	4	0.36
30	7/25~7/31	53	214	4.04	2	0.04	11	-	-	3	0.27
31	8/1~8/7	53	112	2.11	2	0.04	11	-	-	2	0.18
32	8/8~8/14	53	67	1.26	1	0.02	11	-	-	2	0.18
33	8/15~8/21	53	49	0.92	1	0.02	11	-	-	3	0.27
34	8/22~8/28	53	24	0.45	1	0.02	11	-	-	-	-
35	8/29~9/4	53	23	0.43	7	0.13	11	-	-	2	0.18
36	9/5~9/11	53	15	0.28	6	0.11	11	-	-	-	-
37	9/12~9/18	53	23	0.43	2	0.04	11	-	-	1	0.09
38	9/19~9/25	53	19	0.36	1	0.02	11	-	-	5	0.45
39	9/26~10/2	53	21	0.40	1	0.02	11	-	-	3	0.27
40	10/3~10/9	53	11	0.21	-	-	11	-	-	3	0.27
41	10/10~10/16	53	5	0.09	2	0.04	11	-	-	3	0.27
42	10/17~10/23	53	7	0.13	-	-	11	-	-	2	0.18
43	10/24~10/30	53	5	0.09	-	-	11	-	-	4	0.36
44	10/31~11/6	53	4	0.08	-	-	11	-	-	5	0.45
45	11/7~11/13	53	9	0.17	4	0.08	11	-	-	2	0.18
46	11/14~11/20	53	3	0.06	1	0.02	11	-	-	3	0.27
47	11/21~11/27	53	3	0.06	3	0.06	11	-	-	3	0.27
48	11/28~12/4	53	1	0.02	1	0.02	11	-	-	2	0.18
49	12/5~12/11	53	-	-	4	0.08	11	-	-	1	0.09
50	12/12~12/18	53	2	0.04	2	0.04	11	-	-	2	0.18
51	12/19~12/25	53	1	0.02	1	0.02	11	-	-	2	0.18
52	12/26~1/1	53	2	0.04	-	-	11	-	-	2	0.18
総数		-	2,070	39.08	79	1.49	-	1	0.09	100	9.09
週平均		-	39.81	0.75	1.52	0.03	-	0.02	0.00	1.92	0.17

表4-4 定点把握対象感染症 週別患者報告数・定点当たり報告数 -2023年- (基幹定点)

基幹定点 (週報)												
			細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	
週	期間	定点数	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当
1	1/3~1/9	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2	1/10~1/16	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	1/17~1/23	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	1/24~1/30	5	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.20
5	1/31~2/6	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	2/7~2/13	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	2/14~2/20	5	-	-	2	0.40	-	-	-	-	-	-
8	2/21~2/27	5	-	-	1	0.20	-	-	-	-	-	-
9	2/28~3/6	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10	3/7~3/13	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11	3/14~3/20	5	-	-	1	0.20	-	-	-	-	-	-
12	3/21~3/27	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
13	3/28~4/3	5	-	-	1	0.20	-	-	-	-	-	-
14	4/4~4/10	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15	4/11~4/17	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16	4/18~4/24	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17	4/25~5/1	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18	5/2~5/8	5	-	-	1	0.20	-	-	-	-	-	-
19	5/9~5/15	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20	5/16~5/22	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
21	5/23~5/29	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
22	5/30~6/5	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
23	6/6~6/12	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
24	6/13~6/19	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
25	6/20~6/26	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
26	6/27~7/3	5	-	-	-	-	-	-	1	0.20	-	-
27	7/4~7/10	5	-	-	1	0.20	-	-	-	-	-	-
28	7/11~7/17	5	-	-	1	0.20	-	-	-	-	-	-
29	7/18~7/24	5	-	-	1	0.20	-	-	-	-	-	-
30	7/25~7/31	5	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.20
31	8/1~8/7	5	-	-	1	0.20	-	-	-	-	-	-
32	8/8~8/14	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
33	8/15~8/21	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
34	8/22~8/28	5	-	-	1	0.20	-	-	-	-	-	-
35	8/29~9/4	5	-	-	-	-	2	0.40	-	-	-	-
36	9/5~9/11	5	-	-	1	0.20	-	-	-	-	-	-
37	9/12~9/18	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
38	9/19~9/25	5	-	-	-	-	2	0.40	-	-	-	-
39	9/26~10/2	5	-	-	1	0.20	-	-	-	-	-	-
40	10/3~10/9	5	-	-	-	-	1	0.20	-	-	-	-
41	10/10~10/16	5	-	-	1	0.20	-	-	-	-	-	-
42	10/17~10/23	5	1	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-
43	10/24~10/30	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
44	10/31~11/6	5	-	-	-	-	1	0.20	-	-	-	-
45	11/7~11/13	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
46	11/14~11/20	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
47	11/21~11/27	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
48	11/28~12/4	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
49	12/5~12/11	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
50	12/12~12/18	5	-	-	1	0.20	1	0.20	-	-	-	-
51	12/19~12/25	5	-	-	1	0.20	-	-	-	-	-	-
52	12/26~1/1	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
総数		-	1	0.20	16	3.20	7	1.40	1	0.20	2	0.40
週平均		-	0.02	0.00	0.31	0.06	0.13	0.03	0.02	0.00	0.04	0.01

表4-5 定点把握対象感染症 月別患者報告数・定点当たり報告数 -2023年- (基幹定点・性感染症定点)

基幹定点(月報)							
		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
月	定点数	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当
1	5	24	4.80	2	0.40	-	-
2	5	23	4.60	1	0.20	-	-
3	5	15	3.00	1	0.20	-	-
4	5	14	2.80	6	1.20	-	-
5	5	14	2.80	7	1.40	-	-
6	5	18	3.60	4	0.80	-	-
7	5	19	3.80	6	1.20	-	-
8	5	18	3.60	6	1.20	-	-
9	5	9	1.80	1	0.20	-	-
10	5	19	3.80	4	0.80	-	-
11	5	12	2.40	3	0.60	-	-
12	5	19	3.80	4	0.80	-	-
総数		204	40.80	45	9.00	0	-
月平均		17.00	3.40	3.75	0.75	-	-

性感染症定点													
		性器クラミジア感染症						性器ヘルペスウイルス感染症					
		男女計		男		女		男女計		男		女	
月	定点数	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当
1	15	16	1.07	7	0.47	9	0.60	4	0.27	3	0.20	1	0.07
2	15	26	1.73	11	0.73	15	1.00	5	0.33	2	0.13	3	0.20
3	15	26	1.73	8	0.53	18	1.20	2	0.13	2	0.13	-	-
4	15	23	1.53	9	0.60	14	0.93	2	0.13	1	0.07	1	0.07
5	15	27	1.80	9	0.60	18	1.20	7	0.47	2	0.13	5	0.33
6	15	21	1.40	8	0.53	13	0.87	4	0.27	3	0.20	1	0.07
7	15	21	1.40	11	0.73	10	0.67	6	0.40	3	0.20	3	0.20
8	15	33	2.20	11	0.73	22	1.47	4	0.27	3	0.20	1	0.07
9	15	26	1.73	8	0.53	18	1.20	3	0.20	2	0.13	1	0.07
10	15	26	1.73	7	0.47	19	1.27	4	0.27	2	0.13	2	0.13
11	15	23	1.53	9	0.60	14	0.93	2	0.13	1	0.07	1	0.07
12	15	27	1.80	8	0.53	19	1.27	6	0.40	3	0.20	3	0.20
総数		295	19.67	106	7.07	189	12.60	49	3.27	27	1.80	22	1.47
月平均		24.58	1.64	8.83	0.59	15.75	1.05	4.08	0.27	2.25	0.15	1.83	0.12

性感染症定点													
		尖圭コンジローマ						淋菌感染症					
		男女計		男		女		男女計		男		女	
月	定点数	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当
1	15	5	0.33	3	0.20	2	0.13	7	0.47	6	0.40	1	0.07
2	15	2	0.13	2	0.13	-	-	5	0.33	3	0.20	2	0.13
3	15	3	0.20	3	0.20	-	-	5	0.33	4	0.27	1	0.07
4	15	6	0.40	5	0.33	1	0.07	7	0.47	6	0.40	1	0.07
5	15	7	0.47	6	0.40	1	0.07	4	0.27	4	0.27	-	-
6	15	11	0.73	8	0.53	3	0.20	3	0.20	3	0.20	-	-
7	15	6	0.40	5	0.33	1	0.07	6	0.40	6	0.40	-	-
8	15	7	0.47	5	0.33	2	0.13	6	0.40	6	0.40	-	-
9	15	4	0.27	2	0.13	2	0.13	5	0.33	2	0.13	3	0.20
10	15	9	0.60	8	0.53	1	0.07	2	0.13	1	0.07	1	0.07
11	15	11	0.73	9	0.60	2	0.13	4	0.27	1	0.07	3	0.20
12	15	9	0.60	7	0.47	2	0.13	3	0.20	2	0.13	1	0.07
総数		80	5.33	63	4.20	17	1.13	57	3.80	44	2.93	13	0.87
月平均		6.67	0.44	5.25	0.35	1.42	0.09	4.75	0.32	3.67	0.24	1.08	0.07

表5-1 定点把握対象感染症 年齢階級別患者報告数・定点当たり報告数 -2023年- (インフルエンザ/COVID-19定点・小児科定点・眼科定点・基幹定点)

インフルエンザ/COVID-19定点	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～	
インフルエンザ	27,546 316.76	117 1.35	172 1.98	576 6.62	749 8.61	994 11.43	1,343 15.44	1,605 18.46	1,595 18.34	1,612 18.54	1,526 17.55	1,299 14.94	5,112 58.78	2,426 27.90	1,766 20.31	2,044 23.50	1,848 21.25	1,034 11.89	778 8.95	494 5.68	456 5.24	
COVID-19	30,720 353.26	265 3.05	336 3.86	474 5.45	319 3.67	321 3.69	313 3.60	325 3.74	304 3.50	372 4.28	376 4.32	391 4.50	2,049 23.56	1,850 21.27	3,160 36.34	3,054 35.12	3,507 40.33	3,835 44.10	2,878 33.10	3,205 36.86	3,386 38.94	
小児科定点	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29							
R S ウイルス感染症	2,624 49.55	339 6.40	317 5.99	682 12.88	482 9.10	430 8.12	226 4.27	103 1.94	12 0.23	13 0.25	9 0.17	6 0.11	4 0.08	-	1	0.02						
咽頭結膜熱	2,283 43.11	7 0.13	56 1.06	324 6.12	297 5.61	429 8.10	397 7.50	287 5.42	209 3.95	116 2.19	65 1.23	35 0.66	33 0.62	1 0.02	27	0.51						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2,555 48.24	1 0.02	7 0.13	77 1.45	146 2.76	238 4.49	331 6.25	418 7.89	317 5.99	271 5.12	166 3.13	127 2.40	218 4.12	37 0.70	201	3.80						
感染性胃腸炎	9,578 180.85	81 1.53	354 6.68	1,158 21.86	1,094 20.66	1,268 23.94	1,273 24.04	1,130 21.34	724 13.67	570 10.76	382 7.21	298 5.63	648 12.24	99 1.87	499	9.42						
水痘	147 2.78	2 0.04	3 0.06	8 0.15	6 0.11	15 0.28	6 0.11	16 0.30	14 0.26	11 0.21	19 0.36	7 0.13	36 0.68	2 0.04	2	0.04						
手足口病	514 9.71	4 0.08	23 0.43	123 2.32	137 2.59	85 1.60	63 1.19	28 0.53	19 0.36	15 0.28	5 0.09	4 0.08	7 0.13	-	1	0.02						
伝染性紅斑	34 0.64	1 0.02	-	5 0.09	9 0.17	7 0.13	3 0.06	1 0.02	2 0.04	-	2 0.04	2 0.04	2 0.04	-	-	-						
突発性発しん	521 9.84	7 0.13	150 2.83	247 4.66	78 1.47	24 0.45	7 0.13	3 0.06	4 0.08	1 0.02	-	-	-	-	-	-						
ヘルパンギーナ	2,070 39.08	5 0.09	112 2.11	352 6.65	422 7.97	335 6.33	330 6.23	256 4.83	123 2.32	64 1.21	30 0.57	15 0.28	14 0.26	4 0.08	8	0.15						
流行性耳下腺炎	79 1.49	-	1 0.02	3 0.06	7 0.13	11 0.21	7 0.13	9 0.17	8 0.17	8 0.15	8 0.15	3 0.06	9 0.17	1 0.02	3	0.06						
眼科定点	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳～		
急性出血性結膜炎	1 0.09	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 0.09	
流行性角結膜炎	100 9.09	-	-	2 0.18	2 0.18	5 0.45	4 0.36	2 0.18	2 0.18	2 0.18	1 0.09	-	1 0.09	1 0.09	9 0.82	26 2.36	14 1.27	14 1.27	4 0.36	11 1.00		
基幹定点 (週報)	総数	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～					
細菌性髄膜炎	1 0.20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 0.20	-	-	-	-	-					
無菌性髄膜炎	16 3.20	5 1.00	-	-	-	-	-	1 0.20	1 0.20	1 0.20	-	1 0.20	1 0.20	1 0.20	-	1 0.20	4 0.80					
マイコプラズマ肺炎	7 1.40	-	1 0.20	3 0.60	3 0.60	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
クラミジア肺炎	1 0.20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	2 0.40	-	2 0.40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					

※ 上段：報告数、下段：定点当り報告数

表5-2 定点把握対象感染症 年齢階級別患者報告数・定点当たり報告数 -2023年- (基幹定点・性感染症定点)

基幹定点 (月報)	総数	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	204 40.80	3 0.60	3 0.60	3 0.60	5 1.00	1 0.20	- -	5 1.00	- -	1 0.20	5 1.00	4 0.80	6 1.20	2 0.40	10 2.00	15 3.00	141 28.20
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	45 9.00	7 1.40	24 4.80	- -	- -	- -	1 0.20	- -	- -	- -	1 0.20	- -	- -	1 0.20	2 0.40	- -	9 1.80
薬剤耐性緑膿菌感染症	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -

性感染症定点		総数	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～
性器クラミジア感染症	男女計	295 19.67	- -	- -	- -	- -	33 2.20	113 7.53	49 3.27	34 2.27	26 1.73	28 1.87	5 0.33	5 0.33	2 0.13	- -	- -	- -
	男	106 7.07	- -	- -	- -	- -	4 0.27	38 2.53	17 1.13	18 1.20	8 0.53	13 0.87	4 0.27	4 0.27	- -	- -	- -	- -
	女	189 12.60	- -	- -	- -	- -	29 1.93	75 5.00	32 2.13	16 1.07	18 1.20	15 1.00	1 0.07	1 0.07	2 0.13	- -	- -	- -
性器ヘルペスウイルス感染症	男女計	49 3.27	- -	- -	- -	- -	1 0.07	6 0.40	14 0.93	8 0.53	7 0.47	7 0.47	1 0.07	2 0.13	- -	- -	- -	3 0.20
	男	27 1.80	- -	- -	- -	- -	1 0.07	- -	6 0.40	6 0.40	5 0.33	6 0.40	- -	2 0.13	- -	- -	- -	1 0.07
	女	22 1.47	- -	- -	- -	- -	- -	6 0.40	8 0.53	2 0.13	2 0.13	1 0.07	1 0.07	- -	- -	- -	- -	2 0.13
尖圭コンジローマ	男女計	80 5.33	- -	- -	- -	- -	1 0.07	3 0.20	19 1.27	12 0.80	13 0.87	16 1.07	11 0.73	5 0.33	- -	- -	- -	- -
	男	63 4.20	- -	- -	- -	- -	1 0.07	1 0.07	10 0.67	11 0.73	12 0.80	16 1.07	7 0.47	5 0.33	- -	- -	- -	- -
	女	17 1.13	- -	- -	- -	- -	- -	2 0.13	9 0.60	1 0.07	1 0.07	- -	4 0.27	- -	- -	- -	- -	- -
淋菌感染症	男女計	57 3.80	- -	- -	- -	- -	6 0.40	20 1.33	6 0.40	6 0.40	5 0.33	7 0.47	2 0.13	1 0.07	1 0.07	1 0.07	2 0.13	- -
	男	44 2.93	- -	- -	- -	- -	2 0.13	16 1.07	5 0.33	6 0.40	3 0.20	7 0.47	2 0.13	- -	- -	1 0.07	2 0.13	- -
	女	13 0.87	- -	- -	- -	- -	4 0.27	4 0.27	1 0.07	- -	2 0.13	- -	- -	1 0.07	1 0.07	- -	- -	- -

※ 上段：報告数、下段：定点当たり報告数

表6-1 定点把握対象感染症 保健所別患者報告数・定点当たり報告数 -2023年-
(インフルエンザ/COVID-19定点・小児科定点・眼科定点・基幹定点)

定点種別	疾患名	総数	保健所							
			岐阜市	岐阜	西濃	関	可茂	東濃	恵那	飛騨
インフル エンザ/ COVID-19	インフルエンザ	27,546 316.76	3,657 261.21	5,732 337.56	4,668 311.60	2,895 361.88	3,598 449.75	1,580 197.50	2,024 289.14	3,392 339.20
	COVID-19	30,720 353.26	3,709 264.93	6,390 376.31	5,942 396.64	4,095 511.88	3,613 451.63	2,198 274.75	2,269 324.14	2,504 250.40
小児科	R S ウイルス感染症	2,624 49.55	527 58.56	566 56.71	308 34.30	202 40.40	631 126.20	99 19.80	75 18.75	216 36.00
		咽頭結膜熱	2,283 43.11	484 53.78	893 89.47	180 20.04	175 35.00	203 40.60	96 19.20	147 36.75
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2,555 48.24	315 35.00	667 66.83	153 17.04	189 37.80	485 97.00	57 11.40	167 41.75	522 87.00
		感染性胃腸炎	9,578 180.85	1,626 180.67	1,723 172.63	2,753 306.54	325 65.00	713 142.60	658 131.60	1,073 268.25
	水痘	147 2.78	22 2.44	18 1.80	11 1.22	14 2.80	31 6.20	15 3.00	14 3.50	22 3.67
		手足口病	514 9.71	110 12.22	85 8.52	88 9.80	46 9.20	63 12.60	12 2.40	28 7.00
	伝染性紅斑	34 0.64	- -	8 0.80	3 0.33	6 1.20	- -	- -	11 2.75	6 1.00
		突発性発しん	521 9.84	112 12.44	110 11.02	112 12.47	23 4.60	56 11.20	19 3.80	38 9.50
	ヘルパンギーナ	2,070 39.08	409 45.44	584 58.51	215 23.94	72 14.40	193 38.60	105 21.00	135 33.75	357 59.50
		流行性耳下腺炎	79 1.49	5 0.56	17 1.70	21 2.34	- -	14 2.80	10 2.00	8 2.00
眼科	急性出血性結膜炎	1 0.02	1 0.50	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
		流行性角結膜炎	100 9.09	32 16.00	9 4.50	36 12.00	- -	6 6.00	7 7.00	10 10.00

定点種別	疾患名	総数	圏域				
			岐阜	西濃	中濃	東濃	飛騨
基幹 (週報)	細菌性髄膜炎	1 0.20	- -	1 1.00	- -	- -	- -
		無菌性髄膜炎	16 3.20	- -	10 10.00	- -	6 6.00
	マイコプラズマ肺炎	7 1.40	- -	1 1.00	6 6.00	- -	- -
		クラミジア肺炎	1 0.20	1 1.00	- -	- -	- -
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	2 0.40	- -	- -	- -	1 1.00	1 1.00

※ 上段：報告数、下段：定点当たり報告数

表6-2 定点把握対象感染症 保健所別患者報告数・定点当たり報告数 -2023年-(基幹定点・性感染症定点)

定点種別	疾患名	総数	圏域				
			岐阜	西濃	中濃	東濃	飛騨
基幹 (月報)	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	204 40.80	54 54.00	41 41.00	37 37.00	32 32.00	40 40.00
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	45 9.00	- -	- -	36 36.00	- -	9 9.00
	薬剤耐性緑膿菌感染症	0 0.00	- -	- -	- -	- -	- -

定点種別	疾患名	性別	総数	保健所							
				岐阜市	岐阜	西濃	関	可茂	東濃	恵那	飛騨
性感染症	性器クラミジア感染症	男女計	295 19.67	129 43.00	54 27.00	28 9.33	5 5.00	21 10.50	44 22.00	6 6.00	8 8.00
		男	106 7.07	33 11.00	44 22.00	11 3.67	- -	4 2.00	8 4.00	- -	6 6.00
		女	189 12.60	96 32.00	10 5.00	17 5.67	5 5.00	17 8.50	36 18.00	6 6.00	2 2.00
	性器ヘルペスウイルス感染症	男女計	49 3.27	10 3.33	24 12.00	1 0.33	2 2.00	- -	12 6.00	- -	- -
		男	27 1.80	6 2.00	19 9.50	- -	- -	- -	2 1.00	- -	- -
		女	22 1.47	4 1.33	5 2.50	1 0.33	2 2.00	- -	10 5.00	- -	- -
	尖圭コンジローマ	男女計	80 5.33	13 4.33	32 16.00	15 5.00	2 2.00	1 0.50	16 8.00	- -	1 1.00
		男	63 4.20	12 4.00	32 16.00	15 5.00	- -	- -	3 1.50	- -	1 1.00
		女	17 1.13	1 0.33	- -	- -	2 2.00	1 0.50	13 6.50	- -	- -
	淋菌感染症	男女計	57 3.80	20 6.67	14 7.00	12 4.00	3 3.00	3 1.50	3 1.50	- -	2 2.00
		男	44 2.93	17 5.67	14 7.00	9 3.00	- -	2 1.00	- -	- -	2 2.00
		女	13 0.87	3 1.00	- -	3 1.00	3 3.00	1 0.50	3 1.50	- -	- -

※ 上段：報告数、下段：定点当たり報告数

表7 病原体検出状況 -2023年-

(定点把握対象疾患)

臨床診断名 (疑いを含む)	検出病原体 (遺伝子検出を含む)	検体採取月												合計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
インフルエンザ	検査症例数	6	4	7	2	6	5	3	10	25	93*1	42	66*2	269
	インフルエンザウイルス AH1pdm09					1		1	2	2	14	5	21	46
	インフルエンザウイルス AH3	6	4	7	2	5	5	2	6	21	78	37	43	216
	インフルエンザウイルス B型										1		2	3
	不検出								2	2	1		1	6
RSウイルス感染症	検査症例数	1	0	0	0	1	4	5	1	0	0	0	12	
	RSウイルス A型						1		1				2	
	RSウイルス B型					1	3	5					9	
	不検出	1											1	
咽頭結膜熱	検査症例数	0	0	0	1	1	0	1	0	3	2	3	5	16
	アデノウイルス2型				1	1								2
	アデノウイルス3型									3	2	3	5	13
	アデノウイルス53型							1						1
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	検査症例数	0	0	0	0	0	0	4	1	1	3	4	3	16
	<i>Streptococcus pyogenes</i> T1型							2						2
	<i>Streptococcus pyogenes</i> T4型											3	3	6
	<i>Streptococcus pyogenes</i> T12型							1		1				2
	<i>Streptococcus pyogenes</i> T型別不能							1	1		3	1		6
感染性胃腸炎	検査症例数	0	0	0	1	1	4	2	4	0	0	0	0	12
	ノロウイルスGII					1								1
	ヒトパレコウイルス1型				1				1					2
	ヒトパレコウイルス3型						2							2
	アデノウイルス3型									1				1
不検出						2	2	2					6	
水痘	検査症例数	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	2
	水痘・帯状疱疹ウイルス				1							1		2
手足口病	検査症例数	0	0	0	3	0	0	0	0	1	1	0	1	6
	コクサッキーウイルスA6型										1			1
	コクサッキーウイルスB5型												1	1
	エンテロウイルス71型									1				1
	ライノウイルスA28型				1									1
	不検出				2									2
ヘルパンギーナ	検査症例数	0	0	0	0	2	4	2	3	1	0	0	0	12
	コクサッキーウイルスA2型						3							3
	コクサッキーウイルスA4型							1	2					3
	コクサッキーウイルスA9型									1				1
	コクサッキーウイルスA10型						1							1
	ヒトパレコウイルス3型				1									1
	不検出				1		1	1						3
流行性耳下腺炎	検査症例数	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	不検出									1				1
流行性角結膜炎	検査症例数	0	0	0	1	0	1	0	1	0	3	0	1	7
	アデノウイルス37型										2			2
	アデノウイルス53型				1		1				1			3
	アデノウイルス54型								1					1
アデノウイルス型別不能												1	1	
無菌性髄膜炎	検査症例数	0	0	0	0	0	1	2	0	0	3	1	1	8
	ヒトパレコウイルス3型							1						1
	ライノウイルスA102型										1			1
	不検出						1	1			2	1	1	6

*1 重複検出1例を含む(AH3とB型遺伝子)

*2 重複検出1例を含む(AH1pdm09とAH3遺伝子)

(全数把握対象疾患)

臨床診断名 (疑いを含む)	検出病原体 (遺伝子検出を含む)	検体採取月												合計	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
腸管出血性大腸 菌感染症 *2	検査症例数	1	0	0	1	1	3	5	6	7	13	6	2	45	
	<i>Escherichia coli</i> O157:H7 VT1&2				1	1				2	4	12	5	1	26
	<i>Escherichia coli</i> O157:H- VT1&2										1				1
	<i>Escherichia coli</i> O157:H7 VT2						2	3	2	1		1			9
	<i>Escherichia coli</i> O157:H- VT2						1	1							2
	<i>Escherichia coli</i> O26:H11 VT1											1			1
	<i>Escherichia coli</i> OUT:H16 VT1	1													1
	<i>Escherichia coli</i> OUT:H18 VT1									1					1
	<i>Escherichia coli</i> OUT:H- VT1								2						2
	<i>Escherichia coli</i> OUT:HUT VT1&VT2							1							1
<i>Escherichia coli</i> OUT:HUT VT1												1		1	
E型肝炎	検査症例数	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0	1	4	
	E型肝炎ウイルス3型										1			1	
	不検出			1							1		1	3	
A型肝炎	検査症例数	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	3	
	A型肝炎ウイルス(遺伝子型ⅢA)						1							1	
	不検出			1				1						2	
エムポックス疑い	検体数	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
	不検出					1								1	
重症熱性血小板 減少症候群 (SFTS)	検査症例数	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	3	
	不検出			1			2							3	
つつが虫病	検査症例数	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3	3	2	9	
	つつが虫病リケッチア Kawasaki型										1	2	2	5	
	つつが虫病リケッチア Kuroki型											1		1	
	不検出							1		2				3	
デング熱	検査症例数	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	
	デングウイルス2型									1				1	
レジオネラ症	検査症例数	0	0	0	0	0	2	3	1	1	0	0	0	7	
	<i>Legionella pneumophila</i> SG1						1	1						2	
	不検出						1	2	1	1				5	
カルバペネム耐 性腸内細菌目細 菌感染症	検査症例数	0	0	1	2	2	1	0	0	2	2	0	2	12	
	<i>Escherichia coli</i> NDM型メタロ-β-ラクタマーゼ産生性										1			1	
	<i>Serratia liquefaciens</i> カルバペネマーゼ非産生			1										1	
	<i>Enterobacter cloacae</i> カルバペネマーゼ非産生				1					1			1	3	
	<i>Hafnia alvei</i> カルバペネマーゼ非産生				1									1	
	<i>Serratia marcescens</i> カルバペネマーゼ非産生					1	1				1			3	
	<i>Klebsiella pneumoniae</i> カルバペネマーゼ非産生					1							1	2	
	<i>Klebsiella aerogenes</i> カルバペネマーゼ非産生										1			1	
	急性脳炎	検査症例数	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
不検出										1				1	
劇症型溶血性レ ンサ球菌感染症	検査症例数	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3	
	<i>Streptococcus pyogenes</i> T5/27/44型												1	1	
	<i>Streptococcus pyogenes</i> T型別不能			1										1	
	<i>Streptococcus dysgalactiae</i> subsp. <i>equisimilis</i>												1	1	
侵襲性インフル エンザ菌感染症	検査症例数	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	
	<i>Haemophilus influenzae</i> 莢膜型別不能									1				1	
侵襲性肺炎球菌 感染症	検査症例数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	
	<i>Streptococcus pneumoniae</i> 血清型22F												1	1	
風しん	検査症例数	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2	
	不検出				1								1	2	
麻疹	検査症例数	0	0	0	0	0	1	0	2	1	1	0	1	6	
	不検出						1		2	1	1		1	6	

*2 重複検出1例を含む(O157:H7 VT2とO157:H- VT2)

(その他の疾患)

臨床診断名 (疑いを含む)	検出病原体 (遺伝子検出を含む)	検体採取月												合計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
髄膜炎	検査症例数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	不検出											1		1
RSウイルス脳症	検査症例数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	RSウイルスB型、単純ヘルペスウイルス2型							1						1
マダニ刺症	検査症例数	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	不検出								1					1
ウイルス性肝炎 (小児)	検査症例数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	不検出												1	1
急性散在性脊髄炎	検体数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	不検出										1			1
急性弛緩性脊髄炎	検査症例数	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	不検出				1									1
急性脳症	検査症例数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2
	不検出										1	1		2
筋炎	検査症例数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	ヒトパレコウイルス3型							1						1
菌血症疑い、 パレコウイルス感 染症疑い	検査症例数	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	ヒトパレコウイルス3型						1							1
脳炎	検体数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	ヒトパレコウイルス3型							1						1
流行性筋痛症	検査症例数	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	ヒトパレコウイルス3型				1									1
その他	検査症例数	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	8
	RSウイルス				2									2
	RSウイルスB型				4									4
	不検出				2									2

岐阜県感染症発生動向調査年報 2023 年（令和 5 年）
2025 年 2 月発行

岐阜県保健環境研究所
疫学情報部 感染症情報センター

〒504-0838 各務原市那加不動丘 1 丁目 1 番地

TEL 058-380-2100（代） FAX 058-371-5016

E-mail c22614@pref.gifu.lg.jp

HP <http://www.pref.gifu.lg.jp/kodomo/kenko/kansensho/kansensyo/>